

議案第1号 別冊資料

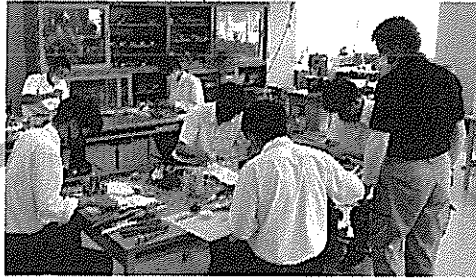
令和5年2月16日

山口県教育委員会会議議案

山口県教育委員会

令和5年度

教育委員会当初予算(案)の概要



第二種電気工事士技能試験の指導（徳山商工）



VRを活用した授業（萩総支）



I・CT活用コンテストのワークショップ



国際交流体験プログラム（ハワイ州）



【コミスク】うべそうマルシェ（宇部総支）

令和5年2月

山口県教育委員会

目次

I	教育委員会当初予算の基本的な考え方	1
II	予算規模等	2
III	～広がる教室 深まる学び～ 「やまぐちスマートスクール構想」の推進	3
IV	第3期県立高校将来構想に基づく高校教育の充実	10
V	いじめ・不登校等対策の充実	11
VI	学校等における新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止対策	13
VII	7つの分野の主要事業	14
1	「地域教育力日本一」の推進	14
2	教育を通じた「ふるさと山口」の創生	17
3	確かな学力の育成	19
4	豊かな心・健やかな体の育成	21
5	魅力ある学校づくりの推進	23
6	教職員人材育成の推進	24
7	安心・安全な学校づくりの推進	26
8	その他の主要事業	27
VIII	事業一覧	29
1	知・徳・体の調和のとれた教育の推進	31
2	学校・家庭・地域が連携・協働した教育の推進	35
3	生涯を通じた学びの充実	36
4	豊かな学びを支える教育環境の充実	38
IX	イベント等一覧	41

I 教育委員会当初予算の基本的な考え方

県の令和5年度当初予算では、「安心して希望と活力に満ちた山口県」の実現に向け、やまぐち未来維新プランに掲げる、「安心・安全」、「デジタル」、「グリーン」、「ヒューマン」の4つの視点を踏まえ、3つの維新のさらなる進化を図り、「新たな県づくり」を本格的にスタートさせていくこととしています。

また、ウィズコロナの下、県民の命と健康を守りながら、感染拡大防止と社会経済活動の両立を図るとともに、物価高騰に対応する追加の緊急対策を講じることとされました。

県教委においては、こうした県の予算編成方針のもと、やまぐち未来維新プランに掲げられた「新たな時代の人づくりの推進」等に対応するとともに、現下の教育課題に積極果敢に取り組むための諸施策を講じたところです。

まず、コロナ禍による社会変化へ、いち早く対応して整備したICT環境を活用し、個別最適な学びと協働的な学びを一体的に充実させ、子どもたちの可能性を広げる「やまぐちスマートスクール構想」のさらなる推進に取り組んでまいります。

また、第3期県立高校将来構想に基づき、更なる高校改革の推進に取り組むこととしており、多様な学びの希望に応える特色ある学校づくりを進めるとともに、県立高校の再編整備を年次的・計画的に行い、再編整備に伴う必要な支援を行います。

さらに、コロナ禍において深刻化している、いじめ・不登校等の対策を強化することとし、未然防止の観点から新たな取組を進めていきます。また、新型コロナウイルス感染症の拡大から子どもたちを守る対策を引き続き取り組んでいきます。

令和5年度は、こうした諸施策に加え、地域連携教育をはじめとした7つの分野の主要事業に取り組むことで、新たな時代の人づくりの推進に向けて、学校・家庭・地域をはじめ、関係機関とも緊密に連携し、本県教育の一層の充実・発展に取り組んでまいります。

Ⅱ 予算規模等

1 予算規模

(単位:千円、%)

区 分	令和5年度			令和4年度		増減額(A-B)
	当初予算額 A	構成比	対前年度比	当初予算額 B	構成比	
教育委員会所管	115,618,803 [15,360,173]	14.6	94.4 [110.6]	122,463,111 [13,885,526]	15.6	△6,844,308 [1,474,647]
県一般会計	794,013,272	—	101.0	786,243,803	—	7,769,469

※ [] は給与関係経費を除いた合計額

2 内 訳

【目的別内訳】

(単位:千円、%)

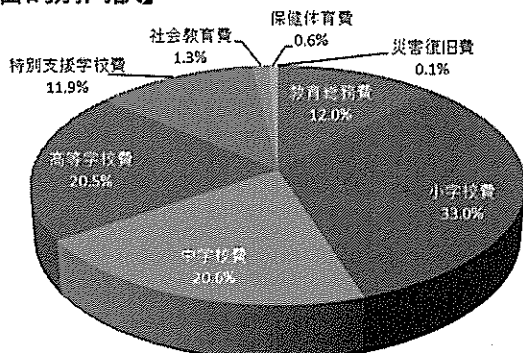
区 分	令和5年度		令和4年度	増減額(A-B)
	当初予算額 A	対前年度比	当初予算額 B	
教育総務費	13,869,246	68.3	20,301,150	△6,431,904
小学校費	38,168,918	98.2	38,867,276	△698,358
中学校費	23,859,338	98.6	24,205,340	△346,002
高等学校費	23,733,473	101.4	23,414,737	318,736
特別支援学校費	13,801,883	102.7	13,436,760	365,123
社会教育費	1,433,292	102.2	1,402,693	30,599
保健体育費	692,653	89.4	775,155	△82,502
災害復旧費	60,000	100.0	60,000	0
計	115,618,803	94.4	122,463,111	△6,844,308

【経費別内訳】

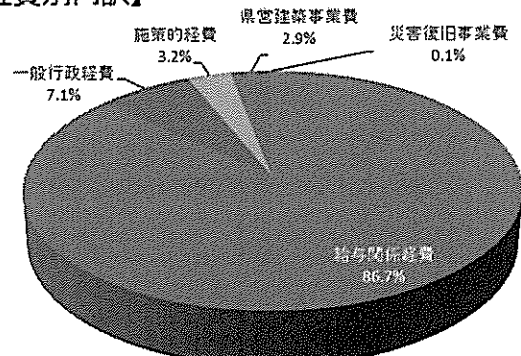
(単位:千円、%)

区 分	令和5年度		令和4年度	増減額 (A-B)
	当初予算額 A	対前年度比	当初予算額 B	
給与関係経費	100,258,630	92.3	108,577,585	△8,318,955
一般行政経費	8,232,302	107.9	7,631,963	600,339
施策的経費	3,652,679	98.9	3,692,378	△39,699
県営建築事業費	3,415,192	136.5	2,501,185	914,007
災害復旧事業費	60,000	100.0	60,000	0
計	115,618,803	94.4	122,463,111	△6,844,308

【目的別内訳】



【経費別内訳】



Ⅲ ～広がる教室 深まる学び～

「やまぐちスマートスクール構想」の推進

県教委では、全国に先駆けて整備した県立学校のICT環境を効果的に活用して教育活動の一層の充実を図るため、やまぐちスマートスクール構想をさらに推進し、次の3つの視点の学校づくりを進めていきます。

やまぐちスマートスクール構想

これまでの
教育実践の蓄積

×

ICT

=

個別最適な学びと協働的な
学びを一体的に充実させ
子どもたちの可能性を広げる

1 一人ひとりに合った学びで力を引き出す学校！

一人ひとりの教育的ニーズ・理解度に応じた個別学習や多様な意見に触れる協働学習を充実させ、「一人ひとりに合った学びで力を引き出す学校！」の実現をめざす。

- 1人1台タブレット端末等を活用した主体的な学びを実践！
- 統合型校務支援システムの導入100%！
- 全児童生徒へ一元化した情報配信！
- 即戦力となるデジタル人材を育成！
- 特別な支援を必要とする児童生徒の可能性を引き出すICT！
- 教員の情報活用能力を育成！

2 海外・地域・他校とつながる学校！

海外の学校や遠隔地の学校等との交流を行うことで、新たな学びの機会を創出し、「海外・地域・他校とつながる学校！」の実現をめざす。

- 海外とのオンライン交流100%！
- 全県合同のハイレベル課外授業を実施！
- 資格取得のためのオンライン講座を実施！

3 安心・安全で一人ひとりを大切にする学校！

障害や入院等で通学できない児童生徒の学びを保障する環境を充実させ、「安心・安全で一人ひとりを大切にする学校！」の実現をめざす。

- 通学できない児童生徒向けオンライン授業100%！
- オンライン教育相談体制の継続！

1 一人ひとりに合った学びで力を引き出す学校！

(単位：千円)

【新】次世代の教育環境デジタル化推進事業

58,898

教育データを活用した学校運営や児童生徒一人ひとりに合った学びを支援するため、文部科学省が推奨するフルクラウド環境を構築して校務データと学習データを統合します。また、クラウドサービスの活用を校務に拡大することで、教職員の業務改善・働き方改革を一層推進します。

■教育データの活用

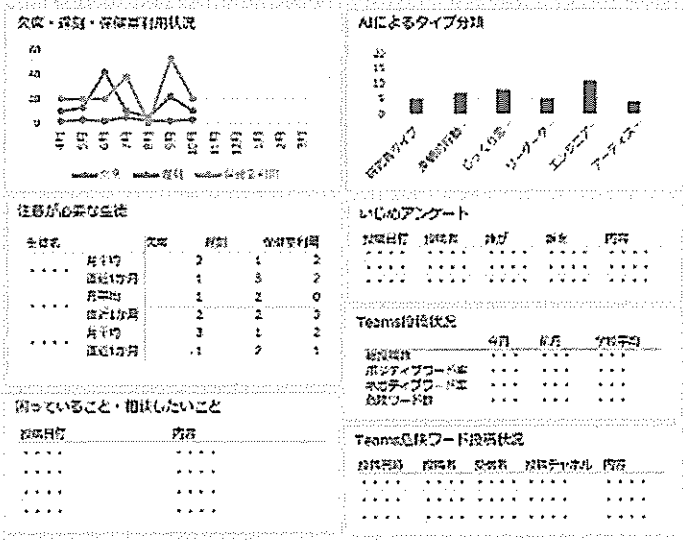
○教育ダッシュボードの構築

生活アンケートやクラウドアプリの利用データ、成績情報等の可視化・相関分析等を行う教育ダッシュボード（※様々なデータを一覧表示する画面）を構築し、児童生徒の主体的な学びの支援や誰一人取り残さない学びの実現に活用

○教育DX推進協議会の設置

校長級の教員が参加する協議会を設置し、強力な事業推進体制を構築

○年○組 クラスダッシュボード



■フルクラウド環境の構築

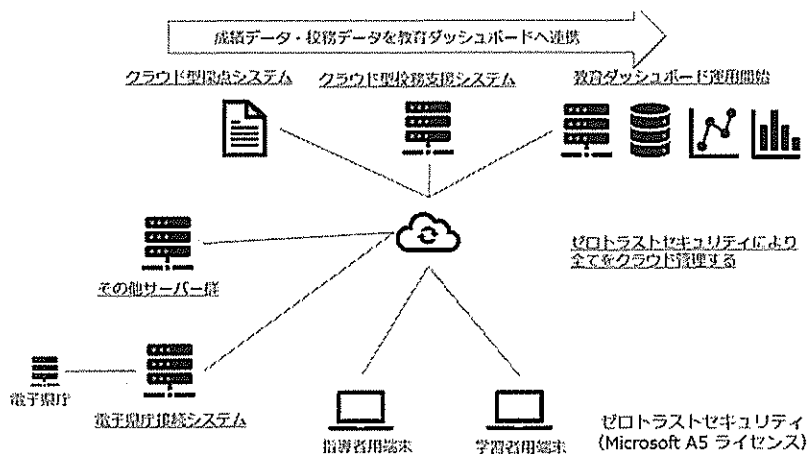
○クラウド型採点システムの導入

- ・民間の採点システムを導入し、定期考査等の採点時間の短縮と採点・集計ミスの軽減を図るとともに、採点結果をダッシュボードで可視化することで、よりきめ細かな学習指導を実現
- ・統合型校務支援システムと採点システムを連携させることで、成績データの管理に係る業務負担を軽減

○校務・学習データの統合準備

- ・文部科学省が推奨する次世代型のセキュリティ対策であるゼロトラストセキュリティを導入し、全国に先駆けて校務用ネットワークのクラウド環境への統合を推進

[統合後の学校における教育環境イメージ]



■端末の利活用促進

○リーディングDXスクール事業

- ・県立学校1校を拠点として、端末を校務や授業において効果的に活用する好事例を創出・モデル化し、全県へ展開

全ての県立学校に導入した1人1台タブレット端末等のICT環境を効果的に活用し、個別最適な学びと協働的な学びを一体的に充実させ、子どもたちの可能性を広げる「やまぐちスマートスクール構想」を推進するため、デジタル人材の育成や教員のICT活用指導力向上に取り組みます。

■ ICT支援員の派遣

○教員の日常的なICTの活用をサポートするICT支援員を配置し、学校へ定期的に派遣

【】 「やまぐちGIGAスクール運営支援センター」の設置

- 教員から電話やオンライン等で問い合わせを受け付けるヘルプデスクを設置
- ICT支援員をサポートするスタッフを配置し、必要に応じて学校現場に派遣
- 教員やICT支援員に対する研修を実施
- 端末の故障対応や運用管理、年次更新等をサポート
- 県及び新たに加わる5市町による共同設置

■ 山口県教育ICT推進協議会での議論・実践

○県及び県内全市町教育委員会が参加する協議会において情報共有等を行い、域内のICT利活用格差を解消

【】 やまぐちICT活用コンテストの開催

- ICTの活用促進やスキル向上等を図るため、小・中・高校生を対象としたコンテストを開催
- コンテストに向けて、アイデアの創出や応募作品の洗練を行うワークショップを開催

[対 象] 小・中・高校生の個人又はグループ

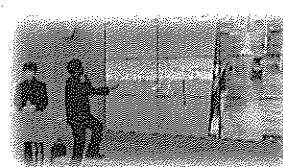
※小・中学生はデジタルアートに加え、新たにプログラミング部門を開催

[部 門] 学習コンテンツ：授業でのICT活用事例等のプレゼンテーション

デジタルアート：ICTを活用したアート作品

プログラミング：専門的なICT技術を活用したプログラミング

DXチャレンジ：ICTを活用した社会変革につながる新しいアイデア



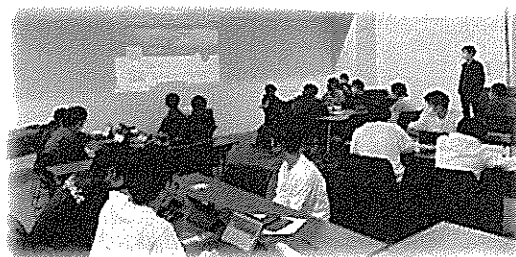
■ 高校生データサイエンティスト育成講座の開催

○デジタル人材を育成するため、高校生を対象としたセミナーを開催

[対 象] 高校生

[内 容] 基礎講座：AI及びプログラミングの基礎知識を実践形式で学習

応用講座：前年度の基礎講座の修了者を対象とした発展的な講座

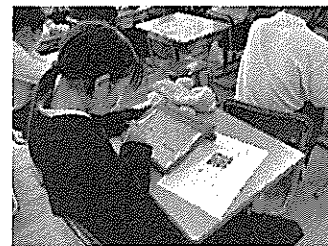


山口県学力定着状況確認問題をCBT（Computer Based Testing：コンピュータを使用した調査）で実施し、個別の学力の定着状況等の蓄積や、採点・集計業務の効率化を進めるとともに、やまぐち学習支援プログラムを活用して、児童生徒の学力定着状況に応じた指導や授業の充実を図ります。

■山口県学力定着状況確認問題のCBT化

○学力定着状況に応じた指導等の充実

- ・個別の学力の定着状況及び児童生徒質問紙調査の結果を蓄積したデータ（学びの履歴）の利活用
- ・採点、集計業務の効率化による結果の早期通知
- ・結果の早期通知を生かした迅速な分析、指導改善の取組への反映



○児童生徒のICT利活用の推進

- ・1人1台端末を活用した授業の促進
- ⇒児童生徒のデジタル読解力及び情報活用能力等の資質・能力の育成

■やまぐち学習支援プログラムの活用

- ・「やまぐちっ子学習プリント」で、基礎・基本の確実な定着及び思考力・判断力・表現力等を育成
- ・「学力分析支援ツール」を活用して、児童生徒の学力状況を把握、重点的な指導改善を促進

総合支援学校VR活用事業

先進的な技術の導入により、総合支援学校の児童生徒一人ひとりの障害の状態に応じた個別最適な学びの実現と、児童生徒の「自立と社会参加」を促進します。

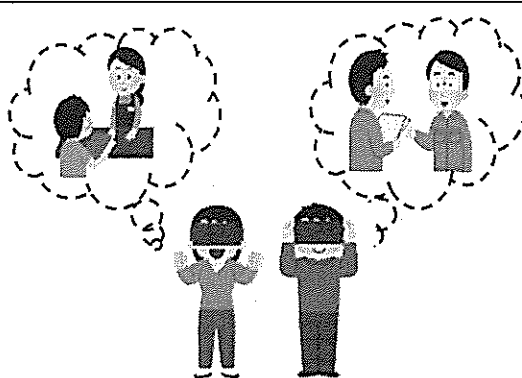
■学術機関、職場実習受入先等と連携し、

社会体験学習に資するオリジナルVR動画を作成・活用

○校外学習・職場体験用のオリジナルVR動画を作成し、体験的な事前・事後学習を実施

<作成するVR動画の例>

- ・公共交通機関の利用体験
- ・公共施設の利用体験
- ・職場体験 等



遊び・運動大好き！体力向上推進事業（一部）

運動が苦手な子どもを含む全ての子どもに、できる喜びを味わわせていくための体育・保健体育授業の在り方について、ICTを効果的に活用した実践研究を行い、子どもの運動習慣の改善力向上を図ります。

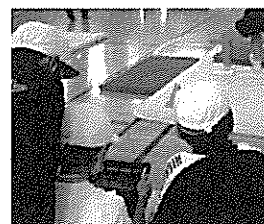
■1人1台タブレット端末活用に向けたモデル事業の展開

○「ICT体育推進校」によるICTを効果的に活用した実践研究

1人1台タブレット端末等を活用し、自分の動きを即座に確認したり、技能のポイントと自分の動きを比較しながら話し合ったりするなど、個別最適な学びと協働的な学びを一体的に充実させた授業研究

■教職員を対象としたICTの効果的な活用の推進に向けた研修

○体育科・保健体育科におけるICTの活用を充実させていくための研修を実施



2 海外・地域・他校とつながる学校！

(単位：千円)

Ⅷ やまぐちスマートスクール構想推進事業（一部）

8,209

1人1台タブレット端末等のICT環境を効果的に活用して、国際感覚の醸成や異文化への理解促進、英語のコミュニケーション能力の向上等を図るため、海外との遠隔授業等を推進します。

■時間と空間を超えた遠隔授業等の推進

○県立学校と海外の学校等をつないだ遠隔授業等の実施を支援するコーディネーターを学校へ派遣

- [対 象] 県立学校 15校程度/年
- [内 容] ・各学校の教育目標に合う交流先を紹介
・遠隔授業等の実施に向けた日程の調整や機材の準備、授業時のサポートを担当



明日のやまぐちを担う産業人材育成事業

4,332

ICT環境を活用した資格取得に向けたオンライン講座を実施し、学校の枠を越えた学びの場や学ぶ機会を創出します。

■資格取得のためのオンライン講座を実施

○1人1台タブレット端末等を活用して、複数校が同時に受講可能な資格取得に関するオンライン講座を実施

[内 容] 危険物取扱者、簿記、測量士補、フラワー装飾作業等

○デジタル化対応産業教育装置を活用した資格取得講座を実施

[内 容] 数値制御旋盤・マシニングセンタを活用した機械加工技能士の資格や、シーケンス制御実習装置を活用した電気機器組立技能士の資格等



実施校

- * 県立高等学校(職業に関する学科・総合学科)
- * 県立総合支援学校(就業実践科)

〇〇高校

連携



講師

- ▽▽専門学校、(株)◇◇
- やまぐちマイスター 等

オンライン講座
(Web会議システム)
実施校より参加校へ
配信

参加校

〇〇高校

△△商工高校

□□総合支援学校

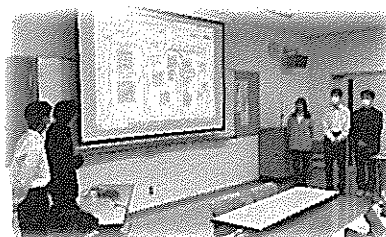


将来の山口県を担う人材の育成に向け、最先端の研究の動向を踏まえた講義・演習やオンライン講座、ICTを活用して取り組むハイレベル課外授業等を実施し、高校生が学校の枠を越えて切磋琢磨する機会を創出します。

■アドバンスト・フロントランナー育成コース

○本県の課題解決に取り組み、将来を担う人材の育成に向け、選抜性の高い大学を志望する高校生の意欲と学力の向上 など

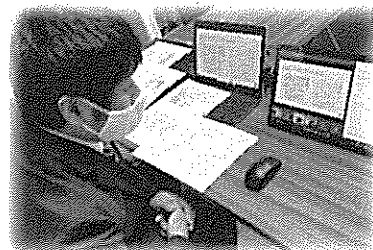
- [対象] 県内高校生徒 60 名（1 年生 20 名程度、2 年生 25 名程度、3 年生 15 名程度）
- [内容] ・SDG s 等をテーマとして有識者等による講義・演習を実施
・1 人 1 台タブレット端末を活用し、大学教授等によるオンライン講座を実施



■ドリカムゼミ

○大学進学に必要な高いレベルの知識・技能の習得

- [対象] 県内高校生徒 120 名（1 年生 40 名程度、2 年生 50 名程度、3 年生 30 名程度）
- [内容] ・全県合同のハイレベル課外授業を実施
・対面での講座に加え、1 人 1 台タブレット端末を活用して、オンライン講座を実施



新 日本語教育支援体制整備事業（一部）

1 人 1 台端末を効果的に活用して、来日直後の児童生徒が、日本の学校生活について必要な知識等を集中的に身に付けることができるようにする遠隔・オンラインによる日本語教育を推進します。

■NPO 法人との遠隔・オンライン日本語指導の実施

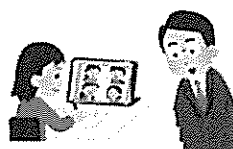
- 日本語指導が必要な児童生徒を対象に、遠隔日本語教育に知見を有する民間団体によるオンライン日本語指導を実施
- 対象児童生徒は、1 人 1 台端末を活用して、日本語レベルに適した双方向のオンライン日本語指導や学習支援講座を集中的に受講



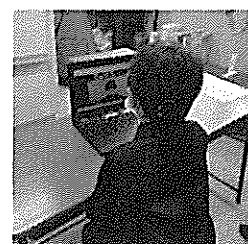
【NPO 法人】



【オンライン】



【学校】



【実際の授業の様子】

3 安心・安全で一人ひとりを大切にする学校！

(単位：千円)

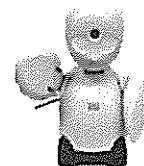
教育ICT管理運営費（一部）

3,432

誰一人取り残すことのない個別最適な学びができるように、その基盤となるICT機器の提供を行います。

■分身ロボット等の活用

- 障害や疾病等により通学が困難な児童生徒に学びの機会を保障するため分身ロボット等を活用



新 中学校及び高校0年生からの教育相談事業（一部）

4,433

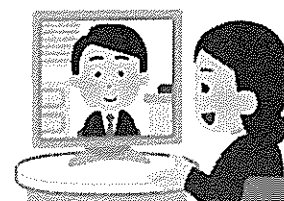
いじめ・不登校等対策強化事業（一部）

7,970

いじめや不登校等、悩みを抱える児童生徒などに対して、オンラインを活用した広域的な支援体制を整備し、教育相談体制を強化することで、いじめや不登校の未然防止の充実を図る。

■1人1台タブレット端末を活用したオンライン教育相談

- スクールカウンセラーが勤務する公立中学校及び高校の生徒だけではなく、保護者からも子どもに関する悩みや相談を気軽に自宅から相談ができるように、スクールカウンセラーによるオンライン相談及びチャット相談を実施する。



国公立高校生奨学給付金事業（一部）

34,874

高等学校等に通う低所得世帯等の経済的負担の軽減を図るため、家庭でのオンライン学習に必要な通信費の一部を支給します。

■高校生等奨学給付金

- [対象者] 道府県民税・市町村民税所得割額非課税世帯で国公立の高等学校（専攻科含む）、中等教育学校（後期課程）、高等専門学校（1～3学年）に在学する生徒
- [支給対象] ICT端末の持ち帰り等への対応に伴う通信費（相当額を給付金単価に算入）

就学奨励費（一部）

16,836

特別支援学校に通う低所得世帯等の経済的負担の軽減を図るため、ICT機器等の学用品購入費や家庭でのオンライン学習に必要な通信費の一部を支給します。

■特別支援教育就学奨励費負担金等

- [対象者] 特別支援学校に在籍する児童生徒の保護者等
- [支給対象] 学用品として通常使用するICT機器の購入費（高等部のみ加算あり）
オンライン学習を実施した場合の保護者等が負担する通信費（支弁区分Iのみ）

IV 第3期県立高校将来構想に基づく高校教育の充実

(単位：千円)

新 県立高等学校再編に係る遠距離通学支援事業

13,211

県立高校の再編整備により、居住地域に県立高校がなくなることに伴い、予期せぬ進路変更のため遠距離通学が必要となった生徒が、経済的理由によって高校進学を断念することのないよう、通学費の支援を行います。

■遠距離通学支援制度

[対象者]

県立高校の再編整備により、平成の合併前の市町村単位で高校がなくなった地域に居住し、県内の高等学校（私立高校含む）に通学する生徒

[対象経費]

公共交通機関等により通学に要する経費の7千円/月を超える額（上限額1万円/月）

[期間]

募集停止後5年間

募集停止となった前年度に中学生であった者が高校を卒業するまで支援

県立学校施設整備事業（高校再編整備）

172,100

県立高校将来構想に基づく、より質の高い高校教育を提供できるよう必要な施設整備を行います。

[岩国高校の併設型中学校整備に係る設計（中高一貫教育化）]

併設型中学校の設置に伴い必要となる普通教室、特別教室等について、老朽化した特別教室棟の改築と併せて整備

[下関西高校の併設型中学校整備に係る設計（中高一貫教育化）]

併設型中学校の設置に伴い必要となる普通教室、特別教室等について、普通科教室棟の内部改修と老朽化した特別教室棟の改築に併せて整備

[山口農業高校の新実習施設整備に係る設計（造園の教育機能の充実）]

造園の教育機能を充実するため、老朽化した実習施設の改築を実施

等

新 地域連携教育再加速化事業（一部）

11,824

県立高校等の「総合的な探究の時間」において、地域・社会と連携・協働した取組を実施し、実社会や実生活において生きて働く資質・能力の育成をめざします。

■やまぐち型社会連携教育推進事業

○社会と連携・協働した「総合的な探究の時間」のカリキュラム開発

○リアルな体験を通じた多様な他者との「協働的な学び」の実施

○「社会に開かれた教育課程」の実現に向けて、学校運営協議会でカリキュラムの共有・評価・改善の実施

V いじめ・不登校等対策の充実

(単位：千円)

【新】 中学校及び高校0年生からの教育相談事業

26,147

中学校及び高校入学前に全ての生徒に心理教育テストを実施し、SC（スクールカウンセラー）と児童生徒・保護者面談や、出身学校と進学先の教職員やSCとの情報交換を行うとともに、入学後4月にSCとの教育相談を行うことで、入学後も切れ目のない支援体制を構築し、いじめや不登校等の未然防止に係る教育相談体制の充実を図ります。

■取組① 全国初の取組として、入学前の生徒（中学校及び高校）を対象に心理教育テストを実施

○入学前の全ての生徒を対象に心理教育テストを実施し、小学校、中学校で不登校になっていた生徒や個別の支援計画をもつ生徒、進学先の学校生活で不安や悩み等を抱える生徒など、入学後にサポートが必要な生徒を早期に把握する。

■取組②-1 全国初の取組として、入学前の生徒、保護者を対象にSC面談を実施

○取組①で把握した生徒及び保護者を対象に、SCが面談を実施

■取組②-2 出身学校の教職員等との情報共有

○取組①で把握した生徒の出身学校の教職員等と進学先のSCが情報共有を行う。

■取組③ 入学後、SCによる早期の教育相談

○取組①、②で教育相談が必要と判断した生徒及び保護者を対象に、入学後4月に2回、SCが対面での教育相談やオンライン相談（チャット相談）を実施する。

入学前の支援として 新たな2つの取組

①心理教育テストや、②生徒やその保護者に対するSCによる面談の実施、出身学校の教職員とSC等が情報交換できる体制を確立し、入学後の学校生活へ強い不安や悩みを抱える児童生徒を各学校が早期に把握



入学後の支援として 新たな1つの取組

従来までのカウンセリング体制に加えて、③入学後4月に学校生活への不安や悩みを抱える生徒やその保護者が、SCと対面での教育相談（自宅からSCにオンライン相談やチャット相談ができる体制も整備）を行うことで、入学後の学校生活への支援を強化

いじめ・不登校等対策強化事業

182,803

「山口県いじめ防止基本方針」に基づき、生徒指導上の諸課題に実効的に対応するため、外部専門家の配置や、関係機関との連携強化等による生徒指導・教育相談体制の充実を図ります。

■いじめ相談・支援体制の充実

- 全ての公立学校の児童生徒がスクールカウンセラー（SC）に相談できる体制の整備
- 中学校区単位でSCを配置し、コミュニティ・スクールの連携・協働体制等を生かしながら、小中連携により、SCを中核とした義務教育9年間の切れ目のない支援体制を構築
- 1人1台タブレット端末等を活用した、オンラインによる相談・カウンセリングの推進

- スクールソーシャルワーカー（SSW）による児童生徒・家庭への支援体制の充実
- エリアスーパーバイザーによる市町SSWへの指導助言及び県立学校支援
- ファミリー・リレーションシップ・アドバイザー（FRアドバイザー）の派遣
- 全公立学校でSCによる「心理教育プログラム」等の心の教育を実施

■SNSを活用した相談体制の運用

- SNSを活用して、いじめや不登校などの悩みについて、24時間いつでも連絡できる窓口を整備
⇒ 電話相談に比べ、身近な悩み等を気軽に連絡できる等の効果

■いじめの重大事態に係る外部専門家による児童生徒支援

- 重大事態等に対してSC、SSW等の専門家を派遣し、心のケア・早期復帰を支援
- SC、SSW合同研修会による外部専門家の資質向上及び連携強化

■学校メンタルサポート事業

- 学校だけでは解決困難な問題行動等への緊急対応及びそのことに起因する幼児児童生徒や教職員等の精神的なケアなどのため、臨床心理士等の専門家を学校に派遣

■法に基づく県のいじめ対策組織の運営

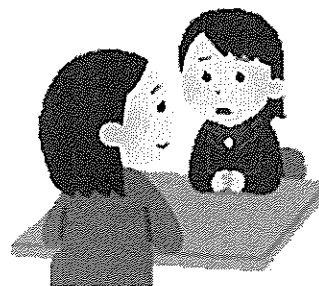
- 「山口県いじめ問題対策協議会」の開催
- 「山口県いじめ問題調査委員会」の運営

■未然防止等に向けた調査研究事業

- こどもの発達を支える生徒指導に関する調査研究

■研修の充実及び広報・啓発

- 「子どもの未来を考えるフォーラム」の開催
- 大学と連携したネット出前授業
- いじめの未然防止・自殺予防に係る教員研修会



新 不登校対策に係るステップアップルームの設置

給与費

通常の学級での学習や集団での生活が困難となった生徒の支援を行う別室（ステップアップルーム）に、担当の専属教員（サポート教員）を配置し、対象生徒に個別の支援を行うことにより、教室への復帰や不登校の未然防止を図ります。

■ステップアップルームにおける不登校対策の取組

- 専属教員（サポート教員）を配置
 - ・県内20校程度の中学校にサポート教員を配置し、教室への復帰や不登校の未然防止に取り組むため、ステップアップルームに通う生徒の学習支援を行うとともに、学校行事等（オンライン参加を含む）への参加を計画し、集団生活への適応について支援する。
- 不登校等生徒への支援の充実に向けた連絡会議の開催
 - ・ステップアップルーム実践校や市町教育委員会を対象に連絡会議を開催し、不登校対策の取組等についての情報交換及び協議等を行う。

VI 学校等における新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止対策

(単位：千円)

感染症流行下における学校教育活動体制整備事業

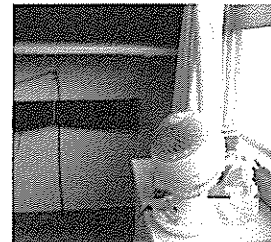
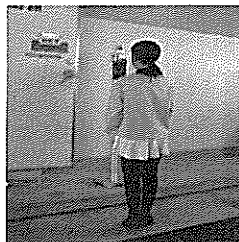
R4補正：113,400

各県立学校が新型コロナウイルス感染症の影響を最小限に止めつつ学校教育活動を継続できる環境を維持するため、感染症対策に必要な保健衛生用品等の購入を行います。

■学校における感染症対策に必要な用品等の購入

○購入用品(例)

- ・消毒液等の保健衛生用品
- ・CO₂モニター、サーキュレーター等の換気用備品



県立学校における感染症防止対策事業

70,538

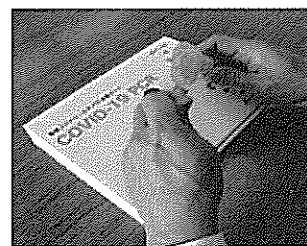
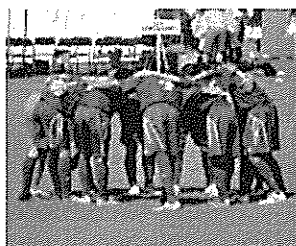
平常の新型コロナウイルス感染防止対策に加え、学校の教育活動がより安心・安全なものとなるよう、県立学校の希望する生徒・教職員に対して随時のPCR検査を実施します。

■学校行事等における事前・事後のPCR検査の実施

部活動の大会・コンクール、修学旅行、各教科学習の一環として実施される大会・行事等の校外での活動を行う際や寮生の帰寮の際の学校における感染リスクをPCR検査の実施により低減させ、安心・安全な教育活動を支援

[対象] 県立学校の生徒・教職員等

[内容] 山口県における地域の感染拡大や学校における地域の感染レベル等を踏まえPCR検査を実施



通学対策費（コロナ対策分）

93,093

県立特別支援学校における自力通学困難な児童生徒の重要な通学手段である通学バスにおける感染リスクの低減を図ります。

■通学バスにおける感染リスクの低減

通学バスに乗車する児童生徒の少人数化を図るため、通学バスの増便や通常運行路線の通学バスの大型化を実施



Ⅶ 7つの分野の主要事業

1 「地域教育力日本一」の推進

(単位：千円)

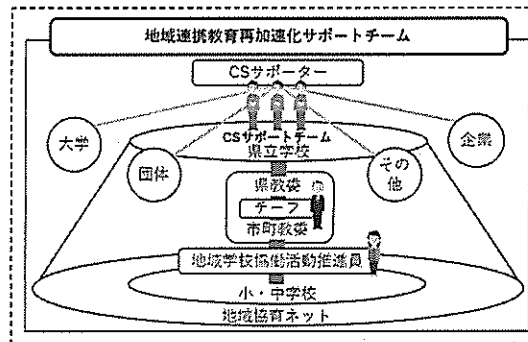
新 地域連携教育再加速化事業

64,530

学校、家庭、地域・社会との新たな協働体制を構築するとともに、子どもと大人の学び合いの場を創出し、コロナ禍で希薄化した人と人とのつながりや地域力を再構築することで、コロナ禍によって停滞した山口県の地域連携教育を再加速させます。

■地域連携教育再加速化サポートチーム

県立学校にCSサポーターを、小・中学校に地域学校協働活動推進員を配置するとともに、両者を統括するチーフを各地域に配置し、地域ごとに「地域連携教育再加速化サポートチーム」を設置することで、全県一体的なコーディネートを実施



■子どもが地域の先生プロジェクト

子どもが主体となって、地域の人と人をつなげ、子どもも大人も学び合う活動を実施

[対象モデル中学校区] 7地区 × 1中学校区

[内容] ICT安全利用教室、地域の防災教室、公民館等と連携した講座等における講師、校種間連携による学びの質の向上 等

■総合支援学校コミュニティ・スクール強化事業

障害のある全ての幼児児童生徒が、地域社会と関わる実際の・実践的な体験活動を実施

[対象] 総合支援学校

[内容] ・教育課程と関連付けた「ものづくり」「サービス」「スポーツ」等の体験活動の実施
・総合支援学校間の連携を強化し、取組を全県展開

■やまぐち型社会連携教育推進事業

県立高校等において、社会と連携・協働した「総合的な探究の時間」を実施

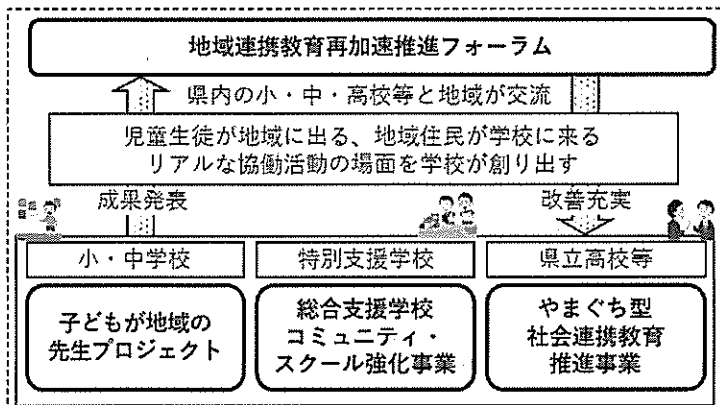
[対象] 県立高等学校等

[内容] ・社会と連携・協働した「総合的な探究の時間」のカリキュラム開発
・リアルな体験を通じた多様な他者との「協働的な学び」の実施



■地域連携教育再加速推進フォーラム

県立学校及び小・中学校での地域連携教育の再加速に向けた取組の成果についての発表や、小・中・高校生等と地域・社会の大人との交流を通じて、人と人とのつながりの拡大と、各校の取組成果の全県的な普及を促進



学校・家庭・地域が連携・協働し、社会総がかりで子どもたちの学びや育ちを見守り、支援する本県ならではの地域連携教育の一層の充実に向けた取組を推進します。

1 全県的な推進体制の強化

■山口県地域連携教育推進協議会の開催

各学校・地域において質の高い取組が行われるよう、県施策の充実や改善について協議

[委員構成] 学識経験者、市町教育長代表、幼児教育・保育関係団体、社会教育関係団体代表 等

2 推進の核となる人材の養成

■地域協育ネットコーディネーター・家庭教育アドバイザー養成講座及びステップアップ講座の開催

[実施内容] 地域活動の核となるコーディネーターや子育てに関する相談に応じる家庭教育アドバイザーとして必要な知識・技能を身に付けるための講座を開催

3 研修の充実

■地域連携教育管理職研修会の開催

動画配信によるオンライン研修として実施

■地域連携教育に係る担当者を対象にした研修会の開催

C S担当者、地域協育ネット担当者、地域学校協働活動推進員等並びに地域連携担当教職員の資質向上及び連携強化に向けた実践発表や講義、熟議等の研修を実施

4 活動充実に向けた普及啓発

■地域連携教育に係るリーフレット等の作成・配布及び取組事例の紹介資料の作成・周知

■地域連携教育広報番組「はつらつ山口っ子」制作・放映（第3日曜日「家庭の日」放映）

5 地域学校協働活動の充実

■地域協育ネット等の取組・放課後子ども教室・地域未来塾の充実【実施主体：市町】

■地域学校協働活動推進員の活動充実【実施主体：県・市町】

[実施内容] ・中学校区における学校間の連携や地域の支援者との連絡調整等の活動充実
・「地域学校協働活動推進員」の活動拠点設置のための情報提供や相談対応

■家庭教育支援の充実【実施主体：県・市町】

[実施内容] 保護者への学習機会の提供や親子参加型行事の実施、情報提供や相談対応等の支援活動を実施することにより、全ての保護者が安心して家庭教育を行えるよう支援を充実

- ・「やまぐち型家庭教育支援チーム」の設置促進
- ・県PTA連合会と連携した家庭教育支援の普及啓発



訪問型家庭教育支援
ハンドブック

学校を核とした人づくり・地域づくりの好循環を創り出すことをめざして、県立学校のコミュニティ・スクールを充実させ、地域の活性化や地域課題の解決に向けた拠点としての機能の向上を図ります。

■県立学校と地域との協働体制推進事業

[取組内容]・各学校・学科の特色に応じて、地元地域や大学・企業等との協働体制を確立し、地域の活性化に貢献する、高等学校ならではの取組を実施
 ・共生社会実現に向け、コミュニティ・スクールの仕組みを生かし、総合支援学校と地域協育ネット等が連携した取組を実施

■学校運営協議会推進事業

[取組内容]・学校運営協議会の運営・充実
 ・運営協議会の検討内容やプロジェクト実践状況の把握
 ・地域連携の取組事例の県立学校への普及



学校運営協議会の様子

新 地域と連携したリアルな体験活動充実事業

学校や地域、企業、教育機関等と連携したリアルな体験活動を通じて、多様な他者との協働的な学びを提供する山口県の地域連携教育のモデル事業を構築し、県内普及を図ることにより、子どもたちの非認知能力（自己肯定感、自律性、協調性、積極性等）の向上をめざします。

■多様な主体と連携した体験活動モデル事業の構築

○“島じゅうキャンパス” チャレンジ&エコツアー

[内容] やまぐちアドベンチャーキャンプと体験エコツアーを組み合わせたプログラム（夏7泊8日・冬2泊3日）

・やまぐちアドベンチャーキャンプ

世界的な冒険教育機関であるOBS（Outward Bound School）の手法を取り入れ、野外活動とカウンセリングを組み合わせた長期自然体験活動（バックパッキング、テント泊、野外調理、ソロ等）

・体験エコツアー

地域の特色を生かし、自然環境や歴史文化等を体験しながら学ぶプログラムで、高校生・大学生が企画し、地域団体や企業等の連携・協働によって具現化する短期のエコツアー（マリンアクティビティ、環境学習、サイクルツアー、職業体験、学習成果発表会等）

[場所] 周防大島町の山城及び海域周辺

[対象] 県内小・中学生50人程度が対象（いじめや不登校等悩みを抱える児童生徒を優先）



■県内各地の体験活動充実に資する指導者養成

○やまぐちアドベンチャーキャンプ指導者研修会

・野外活動とカウンセリングを組み合わせたOBS手法を活用した長期の自然体験研修（8泊9日）

○AFPYの手法を学ぶ研修会

・人間関係づくり等に係る段階的な研修（年3回）

○体験活動ボランティア養成研修会

・県内4つの自然の家の特色を生かした体験プログラムを活用した研修会（高校・大学生対象）



2 教育を通じた「ふるさと山口」の創生

(単位：千円)

新 企業から学ぶ！専門高校カーボンニュートラルプロジェクト

5,393

専門高校において、脱炭素化に取り組む県内企業と連携した教育活動を展開し、カーボンニュートラルの実現を担う人材の育成を図ります。

■カーボンニュートラルの実現に向けた企業と連携した教育活動の実施

○専門高校とカーボンニュートラルの実現に向けて先進的に取り組む企業が連携し、学科の専門性に応じた研修や現場見学、現場実習等の教育活動を実施

[対象] ○県立高等学校（専門学科）

[内容] ○Technology 関連企業との連携

- ・高度で専門的な知識・技術への理解を深めるため、脱炭素化に関する先進的な技術を有する企業において、研修や企業見学等を実施
- ・産業現場において、技術研修や現場実習を実施

○Life 関連企業との連携

- ・専門分野を越えた幅広い知識・技術を身に付けるため、カーボンニュートラルに幅広く取り組む企業において、研修や企業見学等を実施
- ・企業や他校・他学科と連携した教科横断的な取組の実施

2050年カーボンニュートラルの実現

“山口県の活力の源となる産業力の伸長”

カーボンニュートラルの実現に向けて取り組む企業

Technology関連企業

- ・次世代燃料
- ・二酸化炭素の固定 他

Life関連企業

- ・持続可能な食料生産
- ・フードロス削減 他

学びの場
(学習機会)
の提供

カーボンニュートラルの実現に向けて取り組んでいる
県内企業と連携した取組

脱炭素化に向けた意識の醸成
脱炭素化に資する知識・技術の習得
脱炭素化に取り組んでいる県内企業への理解促進

見学研修 技術研修
現場実習 成果発信

カーボン
ニュートラル
の実現を担う
人材の育成

農業科

工業科

商業科

家庭科

水産科

専門高校

「ガイダンスの充実」「求人開拓の強化」「マッチングの促進」を3つの柱とし、高校生の主体的な県内就職を促進します。

■県内就職ガイダンス等充実事業

- 地域に就職した卒業生や山口県にIターン等した若者と高校生との座談会等を各学校で実施
- 関係機関との連携による就職に向けた意識の醸成を図るガイダンス等を各学校で実施

■県内就職サポーター等配置事業、県内企業訪問推進事業

- 個別の就職相談を踏まえた求人開拓、情報提供、県全域でのマッチングを促進
- 教員等による求人要請等のための企業訪問及び就職を希望する生徒による職場見学



[県内企業就職説明会の様子]

■県内企業就職セミナー事業、県内就職促進協議会

- 県内で活躍している起業家や企業の経営者等によるセミナーを実施
- 生徒または保護者が企業の採用担当者と直接面談する就職説明会を実施
- 教員等と企業の採用担当者による情報交換



[県内就職促進協議会の様子]

新 Ohana!ハワイ交流プログラム

1, 971

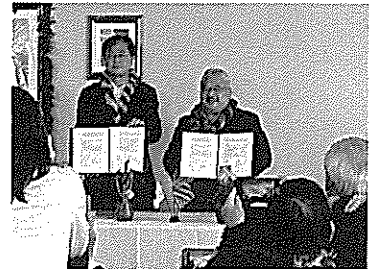
県教委とハワイ州教育局との教育分野の協力に関する覚書締結に基づき、高校生同士の国際交流活動を実施することで、相互の友好を深め、参加者の語学力の向上をめざすとともに、海外留学をする高校生に、留学に必要な経費を支援することで、本県における新たなグローバルリーダーの育成を図ります。

■短期留学支援

[取組内容] ハワイ短期留学（夏季）に係る費用のうち、6万円/人を補助（国費）

■ハワイとの交流活動・留学機運の醸成

- [Aloha ミーティング]
 - ・短期留学の説明、オンライン事前交流会
 - ・ホストファミリーとの事前の顔合わせ
- [Mahalo ミーティング]
 - ・留学体験発表会、ハワイ高校生とのオンライン交流
 - ・1日オールイングリッシュでの活動



[ハワイ州教育局との姉妹締結式の様子]

東部地域グローバル人材育成事業

108, 110

「地域に住む外国人や海外との交流を通じた地域活性化に関する教育活動」を実施することにより、地球規模・国際的（グローバル）な視点や経験を生かして、自分たちの地域（ローカル）社会に貢献する活動を行う人材を育成します。

- グローバル人材に必要とされる「語学力・コミュニケーション力」「多様性や多文化共生を理解する力」「自ら考え、物おじせず行動する力」及び「地域で活躍し、自らが地域を変えていく力」の総合的な育成をめざして、5つのプログラムを実施

- [内 容] (1) 語学力育成プログラム（オンライン英会話）
- (2) グローバル探究プログラム（海外研修）
- (3) 国際交流体験プログラム（外国人との交流等）
- (4) ローカル探究プログラム（地域探究）
- (5) グローカル・ラボ（研修）



3 確かな学力の育成

(単位：千円)

新 やまぐちの未来を創る！フロントランナー育成事業

12,356

山口県の課題である地域医療の充実や人口減少の改善等に向け、最先端の研究の動向を踏まえた講義・演習、ハイレベル課外授業等を提供することにより、他者と協働して新たな価値を創造する力を育み、将来の山口県を担う人材の育成を図ります。

■メディカル・フロントランナー育成コース

- 地域医療を担う人材の育成に向け、医学部を志望する高校生の意欲と学力の向上
- 県内高校生が一堂に集まり、課題発見・課題解決学習を実施

[対象] 県内高校生徒60名（1年生20名程度、2年生25名程度、3年生15名程度）
 [内容] 地域医療等をテーマに、医療分野の研究者、医療従事者等による講義・演習を実施（山口大学医学部と連携）
 東京大学先端科学技術研究センター等研究施設の訪問、体験プログラムの実施

■アドバンスト・フロントランナー育成コース

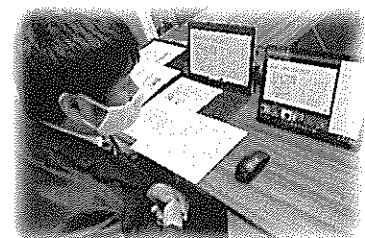
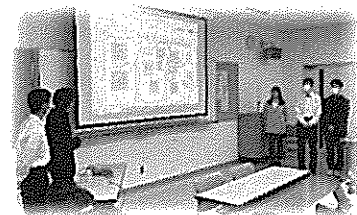
- 本県の課題解決に取り組み、将来を担う人材の育成に向け、選抜性の高い大学を志望する高校生の意欲と学力の向上
- 県内高校生が一堂に集まり、課題発見・課題解決学習を実施
- 1人1台タブレット端末を活用し、最先端の研究を行っている大学教授によるオンライン講座を実施

[対象] 県内高校生徒60名（1年生20名程度、2年生25名程度、3年生15名程度）
 [内容] SDGs等をテーマに、現代社会の課題や未来社会に向けた取組等についての有識者等による講義・演習を実施
 最先端の研究を行っている大学教授等によるオンライン講座、大学生との交流

■ドリカムゼミ（両コース共通）

- 大学進学に必要な高いレベルの知識・技能の習得を図る

メディカル・フロントランナー育成コース	アドバンスト・フロントランナー育成コース
地域医療探究セミナー <ul style="list-style-type: none"> ・ 医療分野の研究者等による講義・演習の実施 ※ 山口大学医学部と連携 	未来社会創造セミナー <ul style="list-style-type: none"> ・ SDGs等をテーマとした講義・演習の実施
先端研究体験プログラム <ul style="list-style-type: none"> ・ 東大先端研と連携した体験プログラム、大学生との交流 	オンライン・アウトリーチ <ul style="list-style-type: none"> ・ 先端研究を行う大学等の大学教授によるオンライン講座
ドリカムゼミ（共通） <ul style="list-style-type: none"> ・ 対面とオンラインを組み合わせたハイレベル課外授業 	



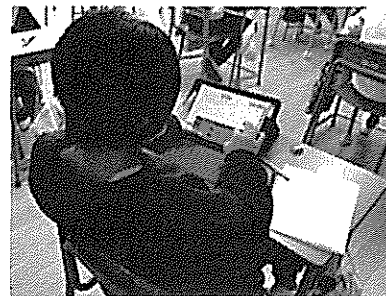
全ての子どもたちの可能性を引き出すために、特定の学力課題の克服や学習習慣の確立などの課題解決を図るとともに、学習指導要領で求められる資質・能力を本県の子どもたちに確実に身に付けさせ、子どもたちの自己実現を支援します。

■学力PDCAサイクル事業

- 山口県学力定着状況確認問題の作成及びCBTによる実施
- 学力分析支援ツールの提供と活用促進 等

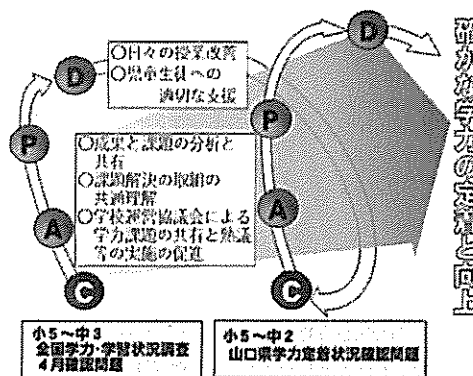
■授業力アップ事業

- キャリアステージに応じた研修会の実施
 - ・管理職リーダーシップアップ研修
 - ・ミドルリーダーレベルアップ研修
 - ・若手教員スキルアップ研修
- 授業力向上実践研究の推進（指定校：県内7校）



■やまぐち学習支援プログラム充実事業

- やまぐち学習支援プログラムの活用促進
 - ・基礎基本の確実な定着を図る「やまぐちっ子学習プリント」通常版
 - ・思考力、判断力、表現力等の問題を中心に作成された「やまぐちっ子学習プリントプラス」
 - ・各種調査から課題の見られた問題を取り上げた「やまぐちっ子学習プリントDASH」
- 「やまぐちっ子学習プリント」等を活用した家庭学習の充実
- 地域の教育力を活用した補充学習等の促進



やまぐち燦めきサイエンス事業

将来の国際的な科学技術系人材を育成するため、宇宙開発を含む科学技術に対する興味・関心の喚起や体験的・探究的活動の充実など、質の高い系統的・継続的な理数教育の推進を図ります。

■ヤング・サイエンティスト拡大事業（YSE事業）

- 山口大学や地域の産業界と連携した科学教室の実施
- 科学教室に高校生が講師として参加

■やまぐちサイエンス・サポート事業（YSS事業）

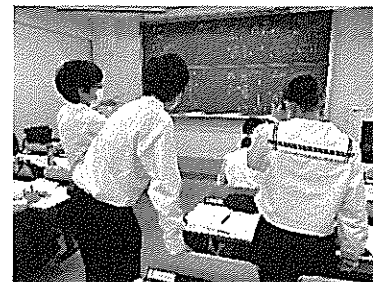
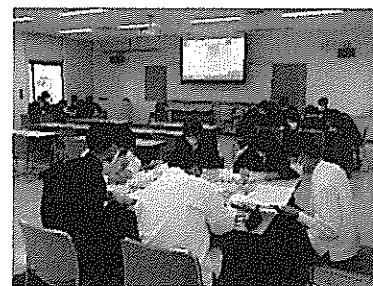
- 体験的・探究的な教育活動の展開
- 大学や研究所などの外部専門機関との連携

■やまぐちサイエンス・チャレンジ事業（YSC事業）

- やまぐちサイエンス・キャンプの開催
- 「科学の甲子園 Jr」山口県大会の開催
- 「科学の甲子園」山口県大会の開催

■やまぐち宇宙教育推進事業 with JAXA（YSJ事業）

- 授業連携（小・中学校）
- 授業連携・課題研究支援（高校）
- やまぐち版宇宙体験ツアーの実施（一般県民対象）



4 豊かな心・健やかな体の育成

(単位：千円)

新 やまぐち部活動改革推進事業

44,241

少子化の中でも将来にわたり、子どもたちがスポーツ・文化芸術活動に継続して親しむことができる機会確保をめざし、公立中学校等における休日の部活動の地域連携や地域移行に向けた部活動改革を推進します。

■説明会の開催

○学校・保護者・関係団体等を対象とした部活動の地域移行に係る説明会の実施

■協議会等の開催

○県及び各市町における部活動改革に向けた関係者からなる協議会の開催

■部活動指導員の配置

○部活動において技術的な指導や大会への引率等を行うことを職務とする部活動指導員を公立中学校に配置（139人）

○学校部活動の円滑な地域移行に向けた指導者の人材確保方策として、部活動指導員を配置

■システムの設置や改修

○困窮世帯支援に係るシステムの設置、改修等を行う市町に対し必要経費を支援

■実践研究の実施

○部活動の地域連携や地域移行に向けた市町における複数校による合同部活動等の実践研究の実施により、研究成果を県内で普及・展開

《観光スポーツ・文化部の取組（※観光スポーツ・文化部で予算計上）》

○実証事業の実施

・市町における地域連携・地域移行に向けた新たな取組事例の創出
 <コーディネーターの配置、人材発掘、関係団体等との連携、費用負担支援 等>

○人材バンクの設置

・地域指導者の情報を一元化して提供する人材バンクの設置

○地域スポーツ・地域文化芸術指導者研修会の開催

やまぐち部活動改革推進事業

公立中学校の部活動について、少子化の中でも、将来にわたり本県の子どもたちがスポーツ・文化芸術活動に継続して親しむことが出来る機会を確保していくため、地域移行に向けた取組を推進する。

事業チーム	
県	市町
地域指導者人材バンクの設置 やまぐちスポーツ文化つなぐnavi (ポータルサイト人材バンク) 指導者研修会の実施	実証事業/実践研究 <地域連携・地域移行に向けた新たな取組事例の創出> ① 体制整備 ○関係団体・市区町村等との連絡調整 ○コーディネーターの配置、地域学校協働活動推進員等との連携の在り方 ○運営団体・実施主体の体制整備や質の確保 ② 指導者の質の保障・量の確保 ○人材の発掘・マッチング・配置 ○研修、資格取得促進 ○平日・休日の一貫指導 ③ 関係団体・分野との連携強化 ○スポーツ・文化芸術団体、大学、企業等 ○スポーツ推進委員 ○まちづくり・地域公共交通
県/市町 協議会の設置 ○協議会等の設置による連携体制の構築 説明会の開催 ○関係者への部活動の地域連携・地域移行に係る趣意・方向性の幅広い周知・理解促進 部活動指導員の配置 →子どもたちの充実した活動機会の確保・地域活動への展開	④ 面的・広域的な取組 ○多くの部活動の移行 ○市区町村等を越えた取組 ⑤ 内容の充実 ○複数種目、シーズン制 ○体験型キャンプ ○レクリエーション的活動 ⑥ 参加費用負担支援等 ○困窮世帯の支援 ○費用負担の在り方 ⑦ 学校施設の活用等 ○効果的な活用や管理方法 等 ○学校の合同部活動・ICT活用や吹奏楽部等の取組に関する実証事業 困窮世帯支援に係るシステムの設置・改修

地域における持続的な子どものスポーツ・文化芸術活動の機会確保

「山口県乳幼児の育ちと学び支援センター」を拠点として、幼児教育・保育施設に対し、国公立や施設類型の区別なく研修等の機会や情報を提供して、幼児教育・保育の質の向上を図ります。

■保育士・幼稚園教諭・保育教諭に対する研修

○現場のニーズ等に対応した専門研修の拡充

■市町や幼児教育・保育施設に対する助言

- 幼児教育アドバイザー等による訪問支援の拡充
- アドバイザー配置による次世代アドバイザーの育成

■乳幼児期の教育及び保育に関する情報提供・啓発

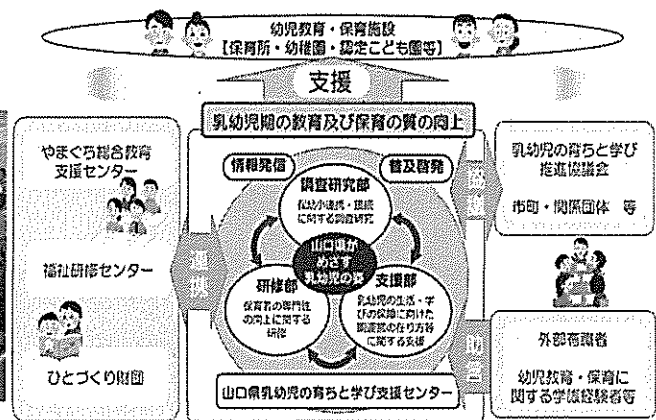
- 幼児教育・保育施設、保護者等への情報発信
- 保護者向けセミナー

■乳幼児期の教育及び保育に関する調査研究



山口県乳幼児の育ちと学び支援センター

乳幼児期の教育及び保育に関する保育者への研修や調査研究、幼児教育・保育施設に対する助言・情報提供等の施策を総合的に実施する拠点



遊び・運動大好き！体力向上推進事業

子どもの発達段階に応じた望ましい運動習慣形成をめざし、保護者・保育者・小学校教員等への運動遊びの重要性に関する普及・啓発及び、子どもたちが継続的に多様な運動遊びを経験できる機会の提供等により、子どもの運動習慣の改善・定着や体力の向上を図ります。

■発育発達に応じた運動遊び指導講習会の開催

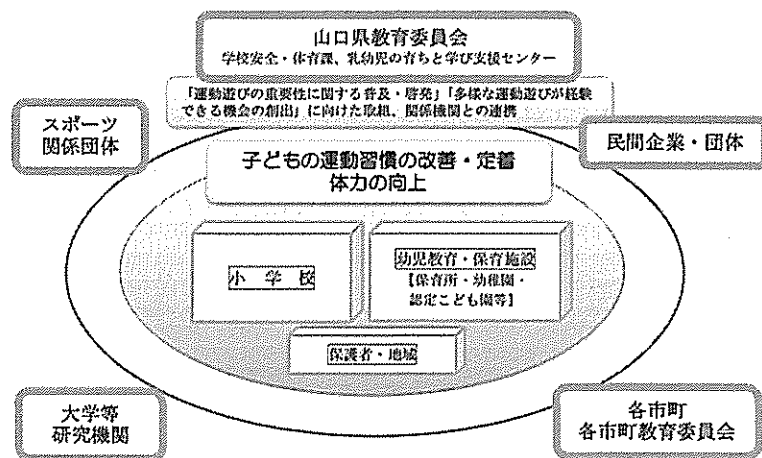
- ・幼稚園・保育園・小学校教員等関係者、保護者を対象とした子どもの運動習慣形成に係る研修会の実施
- ・スポーツ関係団体や民間企業等の専門家との連携

■幼児・児童対象の出前授業の開催

- ・子どもたちが継続的に、多様な運動遊びを経験できる出前授業の実施
- ・スポーツ関係団体や民間企業等の専門家との連携

■親子対象の運動遊び教室の開催

- ・多様な運動遊びが体験できる親子運動遊び教室の開催
- ・スポーツ関係団体や民間企業等の専門家との連携



5 魅力ある学校づくりの推進

(単位：千円)

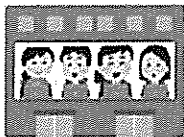
新 日本語教育支援体制整備事業

29,370

日本語指導が必要な児童生徒が、適切な指導・支援の下で将来への現実的な展望がもてるようにするため、遠隔・オンラインによる日本語指導等の充実を図るとともに、日本語指導補助者・支援員等による継続的な支援を行い、切れ目ない日本語教育を推進します。

■NPO 法人との遠隔・オンライン日本語指導の実施

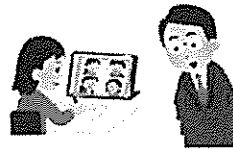
- 日本語指導が必要な児童生徒を対象に、遠隔日本語教育に知見を有する民間団体によるオンライン日本語指導を実施
- 対象児童生徒は、1人1台端末を活用して、日本語レベルに適した双方向のオンライン日本語指導や学習支援講座を集中的に受講



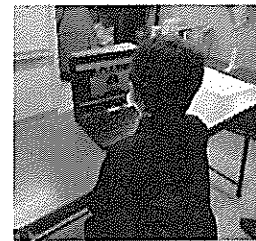
【NPO 法人】



【オンライン】



【学校】



【実際の授業の様子】

■指導補助者・支援員等による日本語教育サポートの補助

- 日本語指導が必要な児童生徒が、在籍学級において一斉指導を受ける中で、各市町が配置する日本語指導補助者や支援員等が、日本語指導が必要な児童生徒のそばに付き添って学習を支援し、教科学習に必要な日本語能力の向上を図る取組を補助

インクルーシブ教育システム推進事業

15,814

障害のある者と障害のない者がともに学ぶ仕組みであるインクルーシブ教育システムの構築に向けて、特別支援教育に係る体制整備を図ります。

■総合支援学校における医療的ケア実施体制の充実

医療的ケアを必要とする児童生徒の校外での安心・安全な学習機会の確保のため、校外学習等に学校看護師が同行

■就職支援コーディネーターの配置

高等部生徒の卒業後の自立や社会参加を促進するため、コーディネーターを配置し、現場実習先の確保や就職支援を実施

県立学校施設整備事業（教室不足対策）

1,802,635

児童生徒数の増加等に伴う総合支援学校の教室不足に対応するため、必要な施設整備を行います。

■教室不足対策

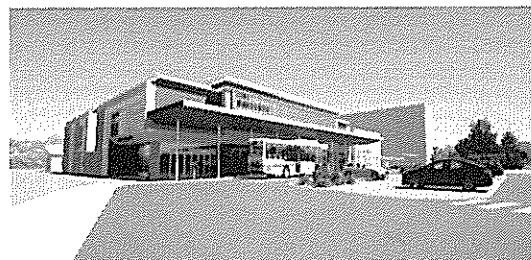
- 豊浦総合支援学校の移転整備に係る工事
- 宇部総合支援学校の厨房棟新築に係る工事

等

【豊浦総合支援学校移転整備】

敷地が狭隘でグラウンドがなく、増加傾向の児童生徒数に対応する教室の確保が困難な状況等を踏まえ、旧響高校跡地への移転整備により諸課題の解消と特別支援教育の充実を図る。

【完成予想図（小中学部・特別教室棟）】



6 教職員人材育成の推進

(単位：千円)

新 人づくりを支える教師確保推進事業

8,200

教員志願者の著しい減少による「教師不足」の問題を解消していくため、教員採用試験の志願者増加等を図り、本県の人づくりを支える教師の確保を推進します。

■魅力PR動画「地域が味方の“やまぐちの先生”」（仮称）の作成

○教職の魅力ややりがい、山口県教育の魅力（地域連携教育、スマートスクール構想等）を分かりやすく伝える動画の作成・配信

■教職に就いていない免許保有者等に向けた教職入門セミナーの実施

○教職に就いていない免許保有者等が、採用試験や臨採登録について学ぶとともに現職教員と交流するセミナーの開催

■全国に先駆けて、教員免許未取得者を対象とした特別選考を新設

○教員採用試験において、教員免許未取得者が受験できる特別選考を新設し、合格者には、教員免許取得のための費用を補助



教員業務支援員配置事業

40,700

新 やまぐち部活動改革推進事業（一部）

27,658

やまぐち部活動応援事業

7,508

教員の長時間勤務を改善し、持続可能な学校の指導・運営体制のさらなる充実を図るため、学校の事務的業務を補助する「教員業務支援員」を配置する市町を支援します。

また、専門的な知識・技能を有し、単独での指導や大会への引率等を行う部活動指導員の配置等を行うことで、部活動の適正化と顧問の負担軽減を図ります。

■教員業務支援員

[配置] 市町立小・中学校 110人

<業務内容>

○印刷等業務、学習・学級事務業務、集計・データ入力等業務 等

■部活動指導員

[配置] 公立中学校、県立学校 169人

<事業内容>

○指導員の配置、県立学校部活動指導員等の資質向上

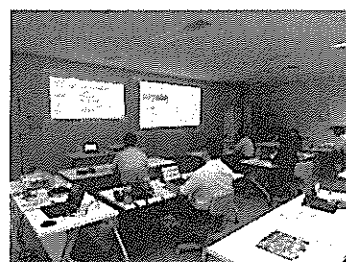
「教職員人材育成基本方針」に基づき、教職員のキャリアステージに応じて、計画的・継続的に資質能力の向上を図るとともに、新たに研修履歴記録システムを活用した「新たな教師の学び」を支える研修体制づくりを推進します。

■研修の充実・強化

- 「全ての子どもたちの可能性を引き出す個別最適な学びと協働的な学びの実現」に向けた研修の充実
- 「組織的な取組の充実をめざす地域連携教育研修」等、独立行政法人教職員支援機構（NITS）山口大学センターと連携した研修の実施

＜研修の基本方針＞

- ① 教職員のキャリアステージに応じて、計画的・継続的に資質能力の向上を図る。
- ② 教職員一人ひとりの適性や能力に応じて専門性を高める。
- ③ 学校の課題解決に向けた組織的な学校運営を支援する。
- ④ 教育活動の推進に向けて、中核となる人材を育成する。



NITS と連携した専門研修

新 「新たな教師の学び」を支える研修体制づくり

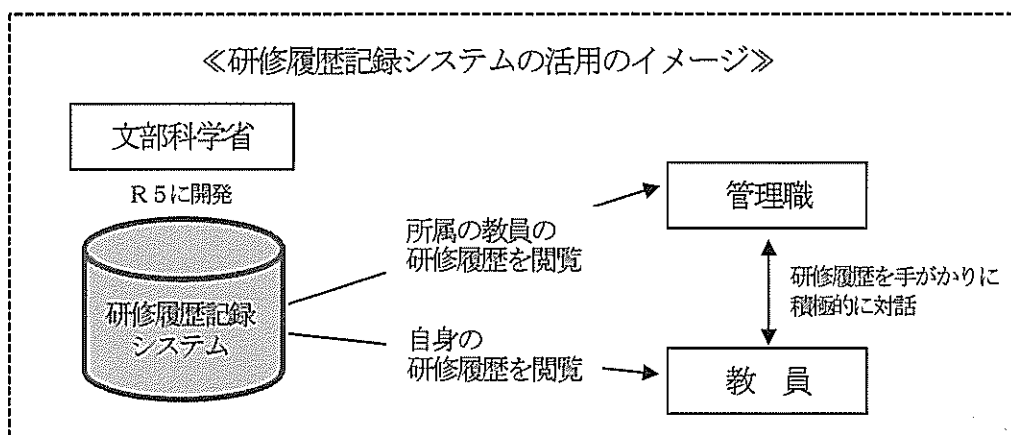
○教員研修の高度化モデル開発

研修観の転換・定着に向け、研修の合理化・効率化に資する取組の高度化モデルを構築

- ・活動目標（アウトプット）：研修高度化の取組の進展
- ・成果目標（アウトカム）：研修観の転換・定着の進展

○研修履歴記録システムの活用

- ・令和5年度に国がシステムを開発し、県が当該システムを試行運用
- ・「新たな教師の学び」に向け、教員と管理職による積極的な対話と管理職による適切な研修受講奨励を通して、一人一人の教員の主体的・個別最適・協働的な学びを支援する。



7 安心・安全な学校づくりの推進

(単位：千円)

学校安全総合推進事業

4,618

「第3次山口県学校安全推進計画」を踏まえ、学校安全の取組を総合的かつ効果的に推進していくため、「防犯を含む生活安全」「交通安全」「災害安全(防災)」の3領域において、学校・家庭・地域・関係機関が一体となった学校安全の取組等を実施します。

■第3次山口県学校安全推進計画に基づく取組の推進

各学校における安全確保に向けた取組状況の再検証及び、地域の実情に応じた実効性のある取組の在り方についての研修の実施

○地域別学校安全推進研修会

【対象】 公・私立学校管理職・教職員、市町教委、学校運営協議会関係者等

【実施内容】 各地域で特色ある取組を実践している学校の発表、学校安全計画・危機管理マニュアルなど学校安全に関する協議 等

■地域ぐるみの学校防災総合推進事業

大規模災害の発生に備え、学校が家庭・地域・関係機関との連携を強化するとともに、災害発生時に児童生徒が自らの安全確保と他の人々や地域の安全に貢献する力を育成

○やまぐち型地域連携教育の仕組みを生かした地域ぐるみの防災キャンプ

○熊本地震等の防災ボランティア活動講演会

○専門家等と連携した出前授業や学校防災アドバイザーの派遣

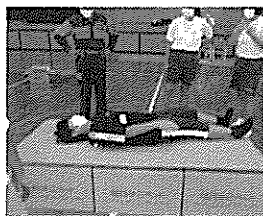
■子どもたちの安心安全総合推進事業

やまぐち型地域連携教育の仕組みを生かした、学校・家庭・地域が連携した防犯を含む生活安全や交通安全の取組の実施

【対象】 児童生徒、保護者、教職員、地域住民等

【実施内容】 学校運営協議会等による通学路の安全点検・安全マップづくり、学校安全アドバイザーの派遣、通学路安全対策合同会議の開催、防犯教育研修会の実施、学校事故対応に係る研修会の実施

【段ボールベッドづくり】



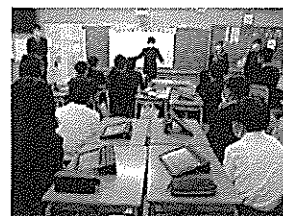
避難所生活について実習

【簡易担架づくり】



地域ぐるみの防災キャンプ

【危険箇所予測訓練】



小中合同KYT授業

県立学校施設整備事業(長寿命化、耐震化、空調設備整備等)

1,067,901

安全で快適な学習環境を整備するため、長寿命化計画(個別施設計画)に基づいた施設整備や非構造部材の耐震対策、空調整備等を実施します。

■施設整備による教育環境の充実

○長寿命化対策実施校：岩国工業高校、西京高校等

○非構造部材耐震対策実施校：山口農業高校、大津緑洋高校等

○空調設備整備実施校：県立高校等

8 その他の主要事業

(単位：千円)

公立高等学校等就学支援事業

2,092,729

公立高等学校等における教育に係る経済的負担の軽減を適正に行うため、国の制度に沿って一定の所得制限を設けた上で、授業料相当額として就学支援金等を支給します。

■高等学校等就学支援金

[対象者] 世帯年収約910万円未満の世帯で公立の高等学校、中等教育学校（後期課程）に在学する生徒

[支給額] 全日制：9,900円/月、定時制：900円/月、通信制：100円/単位

■専攻科修学支援事業

[対象者] 世帯年収約380万円未満の世帯で公立の高等学校専攻科に在学する生徒

[支給額] 世帯年収約270万円未満 9,900円/月
世帯年収約270～380万円未満 4,950円/月

国公立高校生奨学給付金事業

308,268

授業料以外の教育費負担の軽減を図り、生徒が安心して教育を受けられる環境を整備するため、低所得世帯の生徒に対して奨学のための給付金を支給します。また、新型コロナウイルス感染症等の影響を受け、家計急変した世帯も対象とします。

[対象者] 道府県民税・市町村民税所得割額非課税世帯で国公立の高等学校（専攻科含む）、中等教育学校（後期課程）、高等専門学校（1～3学年）に在学する生徒

[対象経費] 授業料以外の教育に必要な経費（教科書費等）

[給付年額]

《負担割合》国 1/3 県 2/3

世帯区分		支給額
生活保護	全日制等	32,300円
	通信制	
非課税	全日制等	第1子
		第2子 (15歳(中学生を除く)以上23歳未満の扶養されている兄弟姉妹がいる世帯)
	通信制	50,500円
専攻科(生活保護・非課税)		50,500円

就学奨励費

199,464

特別支援学校に通う児童生徒の保護者等の経済的負担を軽減するため、その負担能力の程度に応じ、国の制度に沿って、就学のために必要な経費を支給します。

[対象者] 特別支援学校に在籍する児童生徒の保護者等

[対象経費] 特別支援学校の就学に必要な経費

[主な支給内容等]

《負担割合》国 1/2 県 1/2

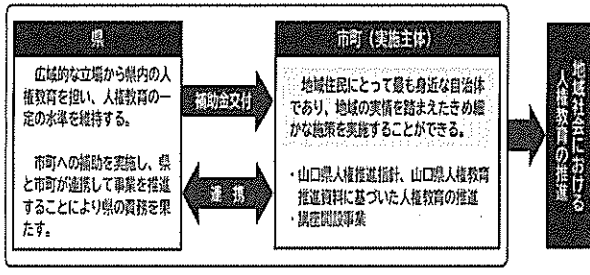
経費区分	支弁区分	支給額	経費区分	支弁区分	支給額
学校給食費	I	実費	修学旅行費 (本人経費) ※上限あり	I	実費
	II	実費の1/2		II	実費の1/2
	III	—		III	—
交通費 (本人経費)	I	実費	学用品購入費 ※上限あり	I	実費
	II	実費		II	実費の1/2
	III	実費		III	—

「県民一人ひとりの人権が尊重された心豊かな地域社会」の実現に向けて、人権教育に関わる学習機会の確保、充実に努めるため、市町で実施する人権教育に係る事業を支援し、市町と連携を図った取組を推進します。

■人権教育を推進するための講座開設事業への補助

[対象] 市町

- [内容] ○広く地域住民を対象とした研修
○市町内を巡回して行う研修
○体験・交流活動等を主とした研修
○指導者を養成するための研修



県立学校給食費に係る物価高騰差額補助事業

県立学校において、これまで通りの栄養バランスや量を保った学校給食が実施されるよう、物価高騰に伴う学校給食費の高騰に対応するため、引き続き、保護者負担の軽減を目的とした支援を実施します。

■県立学校の学校給食費の高騰に対する支援

○令和3年度末から令和5年度末までに給食費の引上げの必要性が生じた場合に、保護者負担額が軽減されるよう、支援を実施

[対象学校] 学校給食を実施している県立学校

県立中学校、県立中等教育学校（前期課程）、
定時制課程夜間部を置く県立高等学校、県立特別支援学校

[対象経費] 令和3年度末から令和5年度末までの給食費の引上げに伴う差額



新 特別展「やまぐち 大考古博」開催費

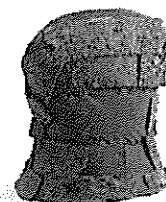
県立山口博物館で、東京国立博物館から借用する里帰り資料をはじめ、県内各地から出土した貴重な考古資料を一堂に集め、山口県の魅力を交流・産業・政治の視点から発信する特別展を開催します。

■開催期間 令和5年7月21日（金）～9月3日（日）[会期：36日間]

- 展示構成
- 1 東アジア交流と弥生人の到来
 - 2 ヤマト王権と瀬戸内の古墳
 - 3 古代産業の先進地 周防・長門
 - 4 西の京 山口から世界遺産 萩城下町へ

《みどころ》

- ・山口県の遺跡発掘成果を結集（約40年ぶりの考古特別展）
- ・県内で発掘された優品の東京国立博物館からの里帰り展示（県内初の規模13件）
- ・山口の歴史と魅力を語る品々を一挙公開（国・県指定文化財を含む約100点）



■県内関連施設等との連携 スタンプラリー、展示、山口ふるさと大使によるトークショー等

VIII 事業一覽

1 知・徳・体の調和のとれた教育の推進

施策名	事業名	頁
①キャリア教育の推進	<p>【新】企業から学ぶ！専門高校カーボンニュートラルプロジェクト【再掲】</p> <p>キャリア教育総合推進事業</p>	31
②主体的・対話的で深い学びの実現に向けた学習指導の充実	<p>【新】次世代の教育環境デジタル化推進事業【再掲】</p> <p>【新】やまぐちスマートスクール構想推進事業【再掲】</p> <p>遊び・運動大好き！体力向上推進事業【再掲】</p> <p>学びに向かうやまぐちっ子育成推進事業【再掲】</p> <p>【新】企業から学ぶ！専門高校カーボンニュートラルプロジェクト【再掲】</p> <p>【新】やまぐちの未来を創る！フロントランナー育成事業【再掲】</p> <p>やまぐち燦めきサイエンス事業【再掲】</p> <p>明日のやまぐちを担う産業人材育成事業【再掲】</p> <p>学習指導要領趣旨徹底事業</p> <p>道徳教育振興事業</p> <p>学力向上等支援員の配置</p>	32
③グローバルに活躍し、イノベーションを担う人材の育成	<p>児童生徒の英語力向上事業</p> <p>国際交流支援員による国際交流推進事業</p> <p>【新】Ohana！ハワイ交流プログラム</p> <p>児童生徒慶尚南道友好相互交流事業</p> <p>外国青年英語指導事業</p> <p>小学校英語専科教員の配置</p> <p>東部地域グローバル人材育成事業【再掲】</p>	
④進路指導の充実	<p>やまぐちの活力を支える高校生就職支援事業【再掲】</p> <p>【新】やまぐちの未来を創る！フロントランナー育成事業【再掲】</p> <p>やまぐちの未来へつなぐ高大連携事業</p> <p>進学支援推進費</p>	33
⑤読書活動の推進	子ども読書支援センター経費	
⑥学校における人権教育の推進	<p>人権教育調査研究事業</p> <p>学校人権教育推進事業</p>	
⑦いじめ・不登校等生徒指導上の諸課題への取組の充実	<p>【新】中学校及び高校0年生からの教育相談事業【再掲】</p> <p>いじめ・不登校等対策強化事業【再掲】</p> <p>スクールロイヤー活用事業</p> <p>教育相談実施事業</p> <p>生徒指導・相談体制充実強化のための教員配置</p>	
⑧体力向上の推進	<p>遊び・運動大好き！体力向上推進事業【再掲】</p> <p>学校体育指導費</p>	
⑨食育の推進	食に関する指導普及事業(保健管理指導費)	34
⑩健康教育の推進	保健管理指導費	
⑪特別支援教育の推進	<p>やまぐちの活力を支える高校生就職支援事業【再掲】</p> <p>明日のやまぐちを担う産業人材育成事業【再掲】</p> <p>インクルーシブ教育システム推進事業【再掲】</p> <p>キャリア教育総合推進事業【再掲】</p> <p>特別支援教育センター管理運営費</p> <p>通学対策費</p> <p>地域コーディネーターの配置</p> <p>総合支援学校VR活用事業【再掲】</p>	
⑫幼児期における取組の充実	<p>乳幼児の育ちと学び支援事業【再掲】</p> <p>幼児教育充実事業</p> <p>幼児教育の質の向上推進事業</p> <p>遊び・運動大好き！体力向上推進事業【再掲】</p>	35
⑬少人数教育の推進	<p>小1プロブレム解消のための30人学級加配教員配置</p> <p>35人学級化関連事業</p>	

2 学校・家庭・地域が連携・協働した教育の推進

施策名	事業名	頁
⑭地域連携教育の充実	〔翻〕地域連携教育再加速化事業【再掲】 地域教育力日本一推進事業【再掲】 県立学校コミュニティ・スクール推進事業【再掲】 「ふれあい夢通信」配信事業	
⑮家庭教育支援の充実	地域教育力日本一推進事業【再掲】	
⑯社会教育施設等を活用した教育の充実	〔翻〕地域と連携したリアルな体験活動充実事業【再掲】 博物館学校地域連携教育支援事業 サイエンスやまぐち 2023 開催費 〔翻〕特別展「やまぐち 大考古博」開催費【再掲】	36

3 生涯を通じた学びの充実

施策名	事業名	頁
⑰人生100年時代を見据えた生涯学習の充実	生涯学習推進体制整備事業 図書館資料充実事業	
⑱地域社会における人権教育の推進	市町人権教育推進事業費補助事業 人権教育視聴覚資料整備事業 社会人権教育推進事業	
⑳文化にふれあい親しむ環境づくりの推進	学校芸術文化ふれあい事業 中学生文化活動活性化事業 高等学校総合文化祭推進費	37
㉑「輝く、夢あふれるスポーツ元気県やまぐち」の実現に向けた取組の推進	〔翻〕やまぐち部活動改革推進事業【再掲】 遊び・運動大好き！体力向上推進事業【再掲】 中学校中国大会全国大会派遣費 中学校高等学校体育大会開催費 全国高等学校体育大会派遣費	

4 豊かな学びを支える教育環境の充実

施策名	事業名	頁
㉒教育施設・設備の整備、教育環境の向上	教育 ICT 管理運営費【再掲】 県立学校施設整備事業【再掲】 産業教育設備整備費 理科学教育設備費 東部地域高校教育支援事業	38
㉓学校安全の推進	学校安全総合推進事業【再掲】	
㉔学校における働き方改革の推進	教員業務支援員配置事業【再掲】 学校管理指導費 統合型校務支援システム管理運営費【再掲】 〔翻〕やまぐち部活動改革推進事業【再掲】 やまぐち部活動応援事業【再掲】	39
㉕教職員の資質能力の向上	乳幼児の育ちと学び支援事業【再掲】 幼児教育の質の向上推進事業【再掲】 教員資質能力向上推進事業 教職員定数 教員人材確保の推進 新人づくりを支える教師確保推進事業【再掲】 〔翻〕教職員等研修事業【再掲】 初任者・中堅教諭等資質向上研修事業 総合教育支援センター管理運営費	
㉖校種間連携・一貫教育の推進	〔翻〕地域連携教育再加速化事業【再掲】 地域教育力日本一推進事業【再掲】 小1プロブレム解消のための30人学級加配教員配置【再掲】 35人学級化関連事業【再掲】 幼児教育充実事業【再掲】	40
㉗多様な学びのニーズに応える特色ある学校づくり	県立学校施設整備事業【再掲】 小中学校日本語指導支援員配置事業 〔翻〕日本語教育支援体制整備事業	
㉘修学支援の充実	〔翻〕県立高等学校再編に係る遠距離通学支援事業【再掲】 公立高等学校等就学支援事業【再掲】 国公立高校生奨学給付金事業【再掲】 県立高校生等奨学事業 離島高校生修学支援事業 定時制通信教育教科書等給与事業	

< 1 知・徳・体の調和のとれた教育の推進 >

(単位：千円)

施策名	事業名	予算額	事業の概要
①キャリア教育の推進	新企業から学ぶ！専門 高校カーボンニュート ラルプロジェクト [高校教育課]	5,393	【再掲17頁】
	キャリア教育総合推進 事業 [高校教育課] [義務教育課] [特別支援教育推進室]	2,308	○会議の開催により、好事例の共有等、学校、家庭、 地域、産業界等の連携強化を促進 ○体験型や地域活性型のインターンシップを実施
②主体的・対話 的で深い学び の実現に向け た学習指導の 充実	新次世代の教育環境デ ジタル化推進事業 [教育情報化推進室]	58,898	【再掲4頁】
	拡やまぐちスマートス クール構想推進事業 [教育情報化推進室]	164,092	【再掲5頁】 【再掲7頁】
	遊び・運動大好き！ 体力向上推進事業 [学校安全・体育課]	10,400	【再掲6頁】 【再掲22頁】
	学びに向かうやまぐち っ子育成推進事業 [義務教育課]	9,329	【再掲6頁】 【再掲20頁】
	新企業から学ぶ！専門 高校カーボンニュート ラルプロジェクト [高校教育課]	5,393	【再掲17頁】
	新やまぐちの未来を創 る！フロントランナー 育成事業 [高校教育課]	12,356	【再掲8頁】 【再掲19頁】
	やまぐち燦めきサイエ ンス事業 [高校教育課]	9,180	【再20頁】
	明日のやまぐちを担う 産業人材育成事業 [高校教育課] [特別支援教育推進室]	4,332	【再掲7頁】 ○専門高等学校等において実践的な知識・技術の 習得を図ることにより、将来の県内産業を支え る人材を育成
	学習指導要領趣旨徹底 事業 [義務教育課]	3,656	○学習指導要領の趣旨を踏まえた取組の推進

施策名	事業名	予算額	事業の概要
②主体的・対話的で深い学びの実現に向けた学習指導の充実	道徳教育振興事業 (児童生徒学習活動充実事業) [義務教育課] [高校教育課]	8,450	○「やまぐちっ子の心を育む道徳教育」プロジェクト推進校による取組(17校) ○道徳科の授業改善に向けた県作成資料を活用した研修の充実
	学力向上等支援員の配置 [義務教育課] [特別支援教育推進室]	給与費	○学力向上に向けた個別指導など、きめ細かな指導を充実させるため、非常勤講師を配置 ▽学力向上等支援、特別支援教育支援
③グローバルに活躍し、イノベーションを担う人材の育成	児童生徒の英語力向上事業 [義務教育課]	7,398	○各種研究指定校による取組と成果の普及 ○課題解決のための研修会の開催と成果の普及 ○英語教育推進体制の充実
	国際交流支援員による国際交流推進事業 [義務教育課]	77,530	○基地周辺地域の市町立中学校等への国際交流支援員の配置を支援
	新 Ohana! ハワイ交流プログラム [高校教育課]	1,971	【再掲 18 頁】
	児童生徒慶尚南道友好相互交流事業 (児童生徒学習活動充実事業) [教育政策課] [高校教育課]	850	○山口県・慶尚南道のトップ(教育長、教育監)による会談 ○県立高等学校等の生徒と慶尚南道高校生との直接交流体験を実施
	外国青年英語指導事業 [高校教育課]	117,810	○全県立学校でALTによるティーム・ティーチングなどの活動を通じた英語教育の改善・充実と国際教育の推進
	小学校英語専科教員の配置 [義務教育課]	給与費	○専科教員の専門性に基づく外国語の学習指導を行うため、英語に関する専門的な知識・技能をもった教諭を県内のモデル校に配置
	東部地域グローバル人材育成事業 [高校教育課]	108,110	【再掲 18 頁】
④進路指導の充実	やまぐちの活力を支える高校生就職支援事業 [高校教育課] [特別支援教育推進室]	41,968	【再掲 18 頁】
	新 やまぐちの未来を創る！フロントランナー育成事業 [高校教育課]	12,356	【再掲 8 頁】 【再掲 19 頁】

施策名	事業名	予算額	事業の概要
④進路指導の充実	やまぐちの未来へつなぐ高大連携事業 [高校教育課]	2,092	○高校生等が県内大学等を訪問したり、県内大学生等が高等学校等を訪問したりする中で、県内大学等の魅力やよさについて理解を深める取組を実施
	進学支援推進費 [高校教育課]	1,813	○各学校が実施する、進学に関するオリジナリティあふれる取組の支援
⑤読書活動の推進	子ども読書支援センター経費 (図書館管理運営費) [学校運営・施設整備室] [地域連携教育推進課]	442	○子ども読書支援センターによる支援の充実
⑥学校における人権教育の推進	人権教育調査研究事業 [人権教育課]	1,486	○様々な人権課題等に対応した研修資料の作成・配付や指導者養成研修の実施 ○人権に関する児童生徒作品の募集・表彰
	学校人権教育推進事業 [人権教育課]	3,585	○学校教育における指導者の養成 校種やキャリアステージに応じた教職員研修の実施 ○地域との連携に基づく人権教育の研究 地域及び学校において総合的に研究を行い、指導内容や指導方法を開発
⑦いじめ・不登校等生徒指導上の諸課題への取組の充実	新 中学校及び高校0年生からの教育相談事業 [学校安全・体育課]	26,147	【再掲9頁】 【再掲11頁】
	いじめ・不登校等対策強化事業 [学校安全・体育課]	182,803	【再掲9頁】 【再掲11頁】
	スクールロイヤー活用事業 [学校安全・体育課]	596	○学校からの法的相談への対応 ○法的側面からのいじめ予防等に関する授業（公立中・高等学校を対象）の実施 ○学校の適切ないじめ対応等の教職員研修
	教育相談実施事業 [教職員課]	13,006	○やまぐち総合教育支援センターで、課題等を抱える子どもや親、教育現場へ専門的支援を実施 ▽電話相談や専門家による個別相談の実施
	生徒指導・相談体制充実強化のための教員配置 [義務教育課] [学校安全・体育課]	給与費	○児童生徒支援加配教員の配置 問題行動等への対応が困難な小・中学校に配置 ○生徒指導緊急加配教員の配置 問題行動の早期解決を図る小・中学校に年度途中配置
⑧体力向上の推進	遊び・運動大好き！体力向上推進事業 [学校安全・体育課]	10,400	【再掲6頁】 【再掲22頁】
	学校体育指導費 [学校安全・体育課]	6,096	○各校種における教員の指導力及び資質向上を図ることを目的に、外部指導者の派遣や各種研修会を実施

施策名	事業名	予算額	事業の概要
⑨食育の推進	食に関する指導普及事業（保健管理指導費） [学校安全・体育課]	75	○食育推進地域における研究成果の普及啓発 ○食に関する指導研修会の開催
⑩健康教育の推進	保健管理指導費 [学校安全・体育課]	2,597	○歯と口の健康づくり促進活動 ○学校におけるアレルギー疾患対応委員会 ○学校におけるがん教育推進事業
⑪特別支援教育の推進	やまぐちの活力を支える高校生就職支援事業 [高校教育課] [特別支援教育推進室]	41,968	【再掲 18 頁】
	明日のやまぐちを担う産業人材育成事業 [高校教育課] [特別支援教育推進室]	4,332	【再掲 7 頁】 ○専門高等学校等において実践的な知識・技術の習得を図ることにより、将来の県内産業を支える人材を育成
	インクルーシブ教育システム推進事業 [特別支援教育推進室]	15,814	【再掲 23 頁】
	キャリア教育総合推進事業 [高校教育課] [義務教育課] [特別支援教育推進室]	2,308	【再掲 31 頁】
	特別支援教育センター管理運営費 [特別支援教育推進室]	2,160	○県内 7 地域に設置した特別支援教育センターにおいて障害のある子どもやその保護者、小・中学校等に対する支援を実施
	通学対策費 [特別支援教育推進室]	574,554	【再掲 13 頁】 ○総合支援学校（10 校）の通学バスを運行
	地域コーディネーターの配置 [特別支援教育推進室]	給与費	○地域コーディネーターの配置
	総合支援学校 VR 活用事業 [特別支援教育推進室]	886	【再掲 6 頁】

施策名	事業名	予算額	事業の概要
⑫幼児期における取組の充実	乳幼児の育ちと学び支援事業 [義務教育課]	29,987	【再掲 22 頁】
	幼児教育充実事業 [義務教育課]	5,975	○幼児教育に係る教職員の研修 ○幼児教育における教育課題に応じた指導方法等に関する調査研究
	幼児教育の質の向上推進事業 [義務教育課]	1,535	○幼稚園教諭免許状認定に係る講習を実施
	遊び・運動大好き！体力向上推進事業 [学校安全・体育課]	10,400	【再掲 6 頁】 【再掲 22 頁】
⑬少人数教育の推進	小1プロブレム解消のための30人学級加配教員配置 [義務教育課]	給与費	○いわゆる「小1プロブレム」など課題の解決を積極的に行う学校に対して、30人学級加配教員を配置
	35人学級化関連事業 [義務教育課]	給与費	○児童生徒の状況に応じたきめ細かな指導体制の充実を図るため、35人学級化のための教員配置を継続

< 2 学校・家庭・地域が連携・協働した教育の推進 >

施策名	事業名	予算額	事業の概要
⑭地域連携教育の充実	新地域連携教育再加速事業 [地域連携教育推進課]	64,530	【再掲 14 頁】
	地域教育力日本一推進事業 [地域連携教育推進課]	48,339	【再掲 15 頁】
	県立学校コミュニティ・スクール推進事業 [地域連携教育推進課]	4,511	【再掲 16 頁】
	「ふれあい夢通信」配信事業 [教育政策課]	480	○保護者や教育関係者等に、県教委の施策や行事など、山口県の教育情報を提供 [提供手段] ウェブページ、SNS
⑮家庭教育支援の充実	地域教育力日本一推進事業 [地域連携教育推進課]	48,339	【再掲 15 頁】

施策名	事業名	予算額	事業の概要
⑩社会教育施設等を活用した教育の充実	新地域と連携したリアルな体験活動充実事業 [地域連携教育推進課]	10,416	【再掲 16 頁】
	博物館学校地域連携教育支援事業 [学校運営・施設整備室]	1,992	○学校や地域と連携した学習支援 ▽学習教材の作成、Web ページ、マガジによる広報 ▽小中学校・子ども会等への出前授業、館内授業など ▽各種講座、講演会、実験・体験教室等の開催
	サイエンスやまぐち 2023 開催費 [学校運営・施設整備室]	953	○サイエンスやまぐち 2023 の開催 県内小中高校生が研究した成果を、展示や研究発表会を通して県民に紹介 ▽山口県科学作品展 [期間] 令和 5 年 10 月 27 日～11 月 12 日 (15 日間) [会場] 県立山口博物館 ▽山口県科学研究発表会 (令和 5 年 10 月 12 日)
	新特別展「やまぐち 大考古博」開催費 [学校運営・施設整備室]	15,281	【再掲 28 頁】

< 3 生涯を通じた学びの充実 >

施策名	事業名	予算額	事業の概要
⑪人生 100 年時代を見据えた生涯学習の充実	生涯学習推進体制整備事業 [地域連携教育推進課]	29,374	○生涯学習情報の提供 生涯学習振興のために生涯学習情報提供システム「かがやきネットやまぐち」を運用 ○生涯学習推進センターを拠点に県・市町等関係機関とのネットワークを構築し、県民の多様なライフスタイルに対応した生涯学習活動を支援
	図書館資料充実事業 [学校運営・施設整備室]	50,000	○図書資料の充実 マルチメディアデジタイズ図書や、ふるさと山口文学ギャラリーに係る郷土資料、子ども読書支援センターに係る図書等の充実
⑫地域社会における人権教育の推進	市町人権教育推進事業費補助事業 [人権教育課]	2,640	【再掲 28 頁】
	人権教育視聴覚資料整備事業 [人権教育課]	459	○学校等への貸出用に人権教育視聴覚資料を県立図書館へ整備
	社会人権教育推進事業 [人権教育課]	455	○市町教委の社会教育主事等、社会教育関係者、人権教育推進委員等を対象とした研修会の実施

施策名	事業名	予算額	事業の概要
⑳文化にふれ あい親しむ環 境づくりの推 進	学校芸術文化ふれあい事業 [義務教育課]	6,474	○巡回芸術劇場の開催 管弦楽公演2回、合唱公演2回、演劇公演3回、 雅楽公演2回、邦楽公演2回、能楽公演2回 ○青少年劇場の開催 演劇公演6回 ○巡回ふれあい公演の開催 音楽公演7回、演劇公演6回
	中学生文化活動活性化事業 [義務教育課]	988	○山口県中学校文化連盟総合文化祭開催支援 [開催期日] 令和5年11月4日、5日 [開催場所] 萩市 ○全国中学校総合文化祭派遣 [開催期日] 令和5年12月9日、10日 [開催場所] 沖縄県浦添市
	高等学校総合文化祭推進費 [高校教育課]	3,715	○山口県高等学校総合文化祭の開催支援 令和5年5月～11月 周南市ほか ○全国高等学校総合文化祭派遣 令和5年7月29日～8月4日 鹿児島県
㉑「輝く、夢 あられるスポ ーツ元気県や まぐち」の実 現に向けた取 組の推進	新やまぐち部活動改革 推進事業 [学校安全・体育課]	44,241	【再掲21頁】 【再掲24頁】
	遊び・運動大好き！ 体力向上推進事業 [学校安全・体育課]	10,400	【再掲6頁】 【再掲22頁】
	中学校中国大会全国大会 派遣費 [学校安全・体育課]	11,611	○中国大会 [期日] 令和5年8月上旬 ○全国大会 [期日] 令和5年8月～令和6年2月 [会場] 四国ブロック
	中学校高等学校体育大会 開催費 [学校安全・体育課]	4,630	○中学校体育大会の開催支援 [期日] 令和5年5月～10月 [会場] 県内各地 ○高等学校体育大会の開催支援 [期日] 令和5年5月～11月 [会場] 県内各地 ○令和7年度高校総体
	全国高等学校体育大会派 遣費 [学校安全・体育課]	24,681	○夏季大会 [期日] 令和5年7月22日～8月21日 [会場] 北海道 等 ○冬季大会 [期日] 令和5年12月下旬～令和6年2月上旬 [会場] 京都府 等 ○定時制通信制大会 [期日] 令和5年7月下旬～9月中旬 [会場] 東京都 等

< 4 豊かな学びを支える教育環境の充実 >

施策名	事業名	予算額	事業の概要		
②教育施設・設備の整備、教育環境の向上	教育 ICT 管理運営費 [教育情報化推進室]	91,485	【再掲 9 頁】 ○1人1台タブレット端末等 ICT 環境の管理運営		
	県立学校施設整備事業 [学校運営・施設整備室]	3,305,267	○再編統合に伴う高校の施設整備、施設・設備の長寿命化対策、教室不足に対応した総合支援学校の施設整備、非構造部材の耐震対策等を実施 ○教育環境の向上を図るため、県立高校等に空調設備を整備 【再掲 10 頁】 【再掲 23 頁】 【再掲 26 頁】		
			区 分	予 算 額	摘 要
			高校再編整備	172,100	岩国、下関西等
			長寿命化対策	1,641,574	岩国工業、西京等
			総合支援学校教室不足対策	1,802,635 (再掲 811,296)	豊浦総支、宇部総支等
			非構造部材の耐震対策	745,581 (再掲 745,581)	山口農業、大津緑洋(日置・水産)等
			その他老朽対策(高校)	313,751	柳井、豊浦等
			その他老朽対策(総支)	46,376	下関総支、下関南総支
			空調設備整備	140,127	県立高校等
		合 計	3,305,267		
②教育施設・設備の整備、教育環境の向上	産業教育設備整備費 [学校運営・施設整備室]	102,119	○県内産業を支える人材を育成するため、専門高等学校等に地域産業の特徴や県内企業のニーズを踏まえた実験・実習設備を整備		
	理科数学教育設備費 [学校運営・施設整備室]	7,806	○科学的な知識、技能及び態度の習得を図るため、理科教育振興法に基づき、実験・実習装置を整備		
	東部地域高校教育支援事業 [学校運営・施設整備室] [教職員課]	給与費 管理費	○県立学校寄宿舎等の運営支援を通じた高校教育の支援(再編関連特別地域整備事業：事業費 40,136)		
③学校安全の推進	学校安全総合推進事業 [学校安全・体育課]	4,618	【再掲 26 頁】		
④学校における働き方改革の推進	教員業務支援員配置事業 [教職員課]	40,700	【再掲 24 頁】		
	学校管理指導費 [教職員課]	1,800	○IC カード等による勤務時間管理や留守番電話の運用等による勤務体制等の改善		

施策名	事業名	予算額	事業の概要						
②④学校における働き方改革の推進	統合型校務支援システム管理運営費 [教育情報化推進室]	61,406	○全ての県立高校等で統合型校務支援システムを運用し、出欠管理や成績処理等の校務を効率化 ○総合支援学校への導入準備						
	新やまぐち部活動改革推進事業 [学校安全・体育課]	44,241	【再掲 21 頁】 【再掲 24 頁】						
	やまぐち部活動応援事業 [学校安全・体育課]	7,508	【再掲 24 頁】						
②⑤教職員の資質能力の向上	乳幼児の育ちと学び支援事業 [義務教育課]	29,987	【再掲 22 頁】						
	幼児教育の質の向上推進事業 [義務教育課]	1,535	【再掲 35 頁】						
	教員資質能力向上推進事業 [教職員課]	500	○教員をめざす学生の学校体験制度 ○山口県教師力向上プログラム ○採用前教職インターンシップ						
	教職員定数 [教職員課] [義務教育課] [特別支援教育推進室]	給与費	○児童生徒数の減少等に伴い、全体で119人減						
	区 分		小学校	中学校	高等学校	中等教育 学 校	特別支援 学 校	合 計	
教職員	R5	5,268	3,041	2,460	64	1,400	12,233		
	R4	5,320	3,076	2,473	64	1,419	12,352		
	増減	▲52	▲35	▲13	0	▲19	▲119		
児 童 生 徒	R5	61,517	32,357	23,315	630	2,001	119,820		
	R4	63,393	32,464	23,610	630	1,985	122,082		
	増減	▲1,876	▲107	▲295	0	16	▲2,262		
※児童生徒数は見込									
②⑤教職員の資質能力の向上	教員人材確保の推進 (教職員採用等選考実施費) [教職員課]	23,798	○県内外の大学生等に対する採用試験説明会、教職ガイダンスの開催及び大学訪問 ○高校生に対する教職セミナー						
	新人づくりを支える教師確保推進事業 [教職員課]	8,200	【再掲 24 頁】						
	拡教職員等研修事業 [教職員課]	53,050	【再掲 25 頁】						
	初任者・中堅教諭等資質向上研修事業 [教職員課]	19,859	○教育公務員特例法で定められた法定研修の実施						
	総合教育支援センター管理運営費 [教職員課]	91,962	○学校現場などに対する総合的、専門的サポート機関として教育活動に関する支援などの事業を推進						

施策名	事業名	予算額	事業の概要
②⑥校種間連携・ 一貫教育の推 進	新地域連携教育再加速 化事業 [地域連携教育推進課]	64,530	【再掲 14 頁】
	地域教育力日本一推進事業 [地域連携教育推進課]	48,339	【再掲 15 頁】
	小1 プロブレム解消のため の30人学級加配教員 配置 [義務教育課]	給与費	【再掲 35 頁】
	35人学級化関連事業 [義務教育課]	給与費	【再掲 35 頁】
	幼児教育充実事業 [義務教育課]	5,975	【再掲 35 頁】
②⑦多様な学び のニーズに応 える特色ある 学校づくり	県立学校施設整備事業 (高校再編整備・教室不足 対策) [学校運営・施設整備室]	1,974,735	【再掲 10 頁】 【再掲 23 頁】 ○再編統合に伴う高等学校の施設整備を実施 岩国、下関西等 ○教室不足に対応した総合支援学校の施設整備を 実施 豊浦総支、宇部総支等
	小中学校日本語指導支援 員配置事業 [義務教育課]	19,485	○基地周辺地域の市町立小中学校における日本語 指導支援員の配置を支援
	新日本語教育支援体制 整備事業 [義務教育課]	29,370	【再掲 8 頁】 【再掲 23 頁】
②⑨修学支援の 充実	新県立高等学校再編に 係る遠距離通学支援事業 [教育政策課]	13,211	【再掲 10 頁】
	公立高等学校等就学支援 事業 [教育政策課]	2,092,729	【再掲 27 頁】
	国公立高校生奨学給付金 事業 [教育政策課]	308,268	【再掲 9 頁】 【再掲 27 頁】
	県立高校生等奨学事業 [教育政策課]	19,252	○経済的理由により修学が困難な生徒・学生に対 し、奨学金を貸与 [実施主体] (公財)山口県ひとづくり財団
	離島高校生修学支援事業 [教育政策課]	809	○国の制度を活用し、離島出身の高校生が修学に 要する通学費等の補助事業を行う市町への補助 [負担割合] 国 1/2、県 1/4、市町 1/4
	定時制通信教育教科書等 給与事業 [高校教育課]	402	○県立高等学校の定時制及び通信制に在籍する生 徒のうち、有職で一定の単位を修得し、かつ経済 的困窮状態にある生徒を対象として、教科書等 の無償給与を実施

Ⅹ イベント等一覧

県有施設における企画展等

《県立山口博物館》

企画展名	開催期間	内容
特別展「やまぐち 大考古博」	7月21日(金) ～9月3日(日)	大昔から文化や人々が交流する場所であった山口県。本展は、東京国立博物館から借用予定の里帰り資料をはじめ、県内各地から出土した貴重な考古資料を一堂に集め、交流・産業・政治の視点から、山口県の魅力を内外に発信する。
サイエンスやまぐち 2023 (第77回山口県科学作品展)	10月27日(金) ～11月12日(日)	山口県内の児童・生徒の科学活動を推奨するため「科学作品展」を開催する。

《県立山口図書館》

企画展名	開催期間	内容
ふるさと山口文学ギャラリー企画展「没後10年、和田健の軌跡」	1月22日(日) ～4月27日(木)	平成25年(2013年)に死去した、山口市出身の詩人和田健の没後10年を記念して、和田健の文学活動、郷土文学顕彰活動を振り返りつつ、山口県立大学郷土文学資料センターが所蔵する和田健旧蔵資料を中心に紹介する。
ふるさと山口文学ギャラリー企画展「生誕120年、金子みすゞ、林芙美子、田島準子、中本たか子」	4月29日(土) ～8月30日(水)	明治36(1903)年生まれ山口県の文学者には、童謡詩人の金子みすゞ、小説家の林芙美子、田島準子、中本たか子がいる。生誕120年を記念して、4人の文学者の生涯や作品等を紹介する。
ふるさと山口文学ギャラリー企画展「山口県文学のお宝資料(仮称)」	9月1日(金) ～12月27日(水)	当館が所蔵する山口県ゆかりの文学資料から『山羊の歌』(初版・中原中也著)、国木田独歩自筆書簡、氏原大作自筆原稿など、普段は書庫に保管している貴重な資料を展示する。
ふるさと山口文学ギャラリー企画展「没後10年、まど・みちおの世界(仮称)」	1月5日(金) ～4月25日(木)	平成26年(2014年)に104歳で死去した、周南市出身の詩人まど・みちお。没後10年を記念して、まどの生涯を振り返りつつ、「ぞうさん」等の詩や童謡、また絵画等の作品を紹介する。
明治維新人物ギャラリー資料展示	通年	明治維新に関する膨大な図書館資料の中から、特に人物・事物にスポットを当てて資料を紹介する。

《文書館》

企画展名	開催期間	内容
第18回中国四国地区アーカイブズウィーク「はじめる・はじまる～記録・生活・制度・組織～」	6月1日(木) ～7日(水)	「はじめる・はじまる」をキーワードに、記録の作成および生活、制度、組織などが新たに始まる動きに注目して、防長の歴史の一コマを文書館所蔵資料から紹介する。

令和5年度の主なイベント等

時 期		イベント等の名称	内 容
4月	下旬	高等学校等進路指導連絡協議会	高校生等の求人開拓、進路指導に関する協議、情報交換等
	23～5/12	こどもの読書週間	山口県子ども読書活動団体表彰、県立山口図書館での関連イベント等
5月	～11月	山口県高等学校総合体育大会	県内高校生によるスポーツ競技大会
	～11月	山口県高等学校総合文化祭	県内高校生による芸術文化の発表・展示等
	中旬～ 6月中旬	県内就職促進協議会	高等学校等の教員等と県内企業採用担当者による学校の教育内容や企業の業務内容及び求人情報の交換
6月	10～11	やまぐちサイエンス・キャンプ	国際科学オリンピックへの参加啓発
	中旬	県内企業就職説明会	生徒・保護者を対象に、企業の魅力を直接伝える説明会を実施
7月	上旬	A l o h a ミーティング	短期留学参加者の事前学習会
	22～8/21	全国高等学校総合体育大会（夏季）	会場：北海道 他
	29～8/4	全国高等学校総合文化祭	会場：鹿児島県
	下旬～ 9月下旬	全国高等学校総合体育大会（定時制・通信制）	会場：東京都 他
8月	上旬	山口県高校生短期留学プログラム	ハワイへの短期留学
	5	第11回科学の甲子園ジュニア山口県大会	中学生対象の科学の競技大会（全国大会予選）
	18	子どもの未来を考えるフォーラム	いじめ・不登校等の解決に向けた意識啓発
	下旬	全国中学校体育大会（夏季）	会場：四国ブロック
10月	1～31	やまぐち家庭教育支援強化月間	家庭の元気応援キャンペーン
	上旬	山口県特別支援学校文化祭美術作品展	県内の特別支援学校の児童生徒の美術作品の展示
	中旬	M a h a l o ミーティング	短期留学参加者による体験発表及び外国人講師によるグループワーク等の事後学習会
	中旬	山口県中学校新人体育大会	県内中学生によるスポーツ競技大会
	中旬	地区別進路指導連絡協議会	高等学校等の教員等による生徒の就職内定状況等に関する情報交換
	中旬	県内企業就職説明会	就職を希望する生徒等と県内企業採用担当者との面談
11月	下旬	児童生徒慶尚南道友好相互交流事業	慶尚南道と山口県の高校生がSDGsをテーマに交流
	1～7	やまぐち教育週間	教育に関する普及・啓発活動の強化週間
	4～5	山口県中学校文化連盟第19回総合文化祭	様々な文化活動の県大会（発表・交流）
	上旬	第13回科学の甲子園 山口県大会	高校生対象の科学の競技大会（全国大会予選）
	上旬	部活動指導者サミット	望ましい部活動の在り方に関する実践発表・講演等
12月	中旬	地域連携教育再加速フォーラム	地域連携教育の実践発表、講演や、研究指定校によるポスターセッション等
	4～10	人権週間	人権に関する児童生徒作品（ポスター）の入賞作品展示
1月	下旬～ 2月上旬	全国高等学校総合体育大会（冬季）	会場：京都府 他
	中旬	特別支援教育フェスティバル	障害のある児童生徒による芸術作品展示、作業製品販売等を一体的に実施
	中旬～ 2月上旬	全国中学校体育大会（冬季）	会場：長野県 他
2月	日未定	第76回山口県学校美術展覧会	県内の幼児児童生徒の優れた作品の展示
	9	やまぐち教育フォーラム	県内教員等による研究成果・教育実践の発表
	中旬	2024県内進学・仕事魅力発信フェア in やまぐち	高校1・2年生等が将来の進路について考え、進学や適職を発見するイベント
3月	日未定	やまぐちICT活用コンテスト（仮称）	県内高校生等のICTの好活用事例を審査
	中旬	山口県高等学校等探究学習成果発表大会	探究科・理数科等の生徒による成果発表

夏の特別展

やまぐち 大考古博



山口県立山口博物館

会 期：2023年7月21日（金）～9月3日（日）
36日間開催（休館日：原則として月、火）